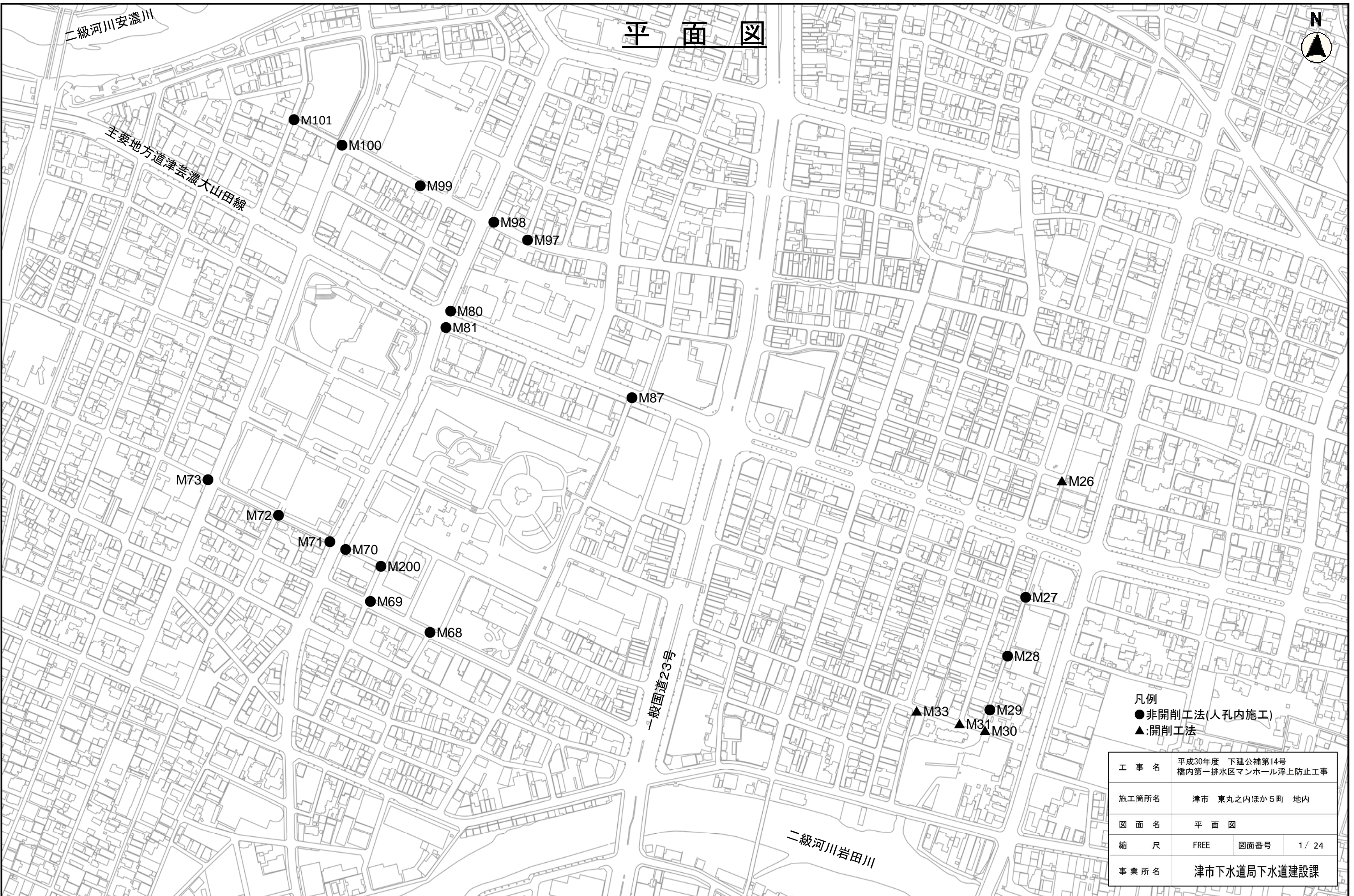


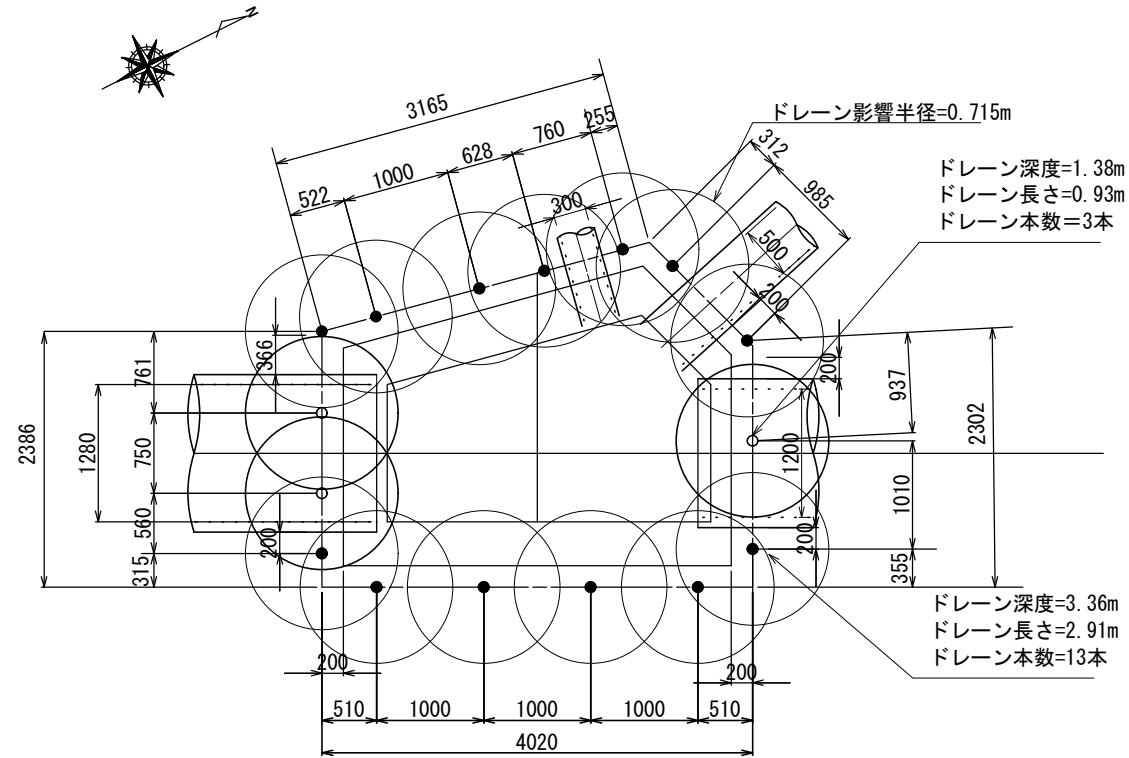
平面図



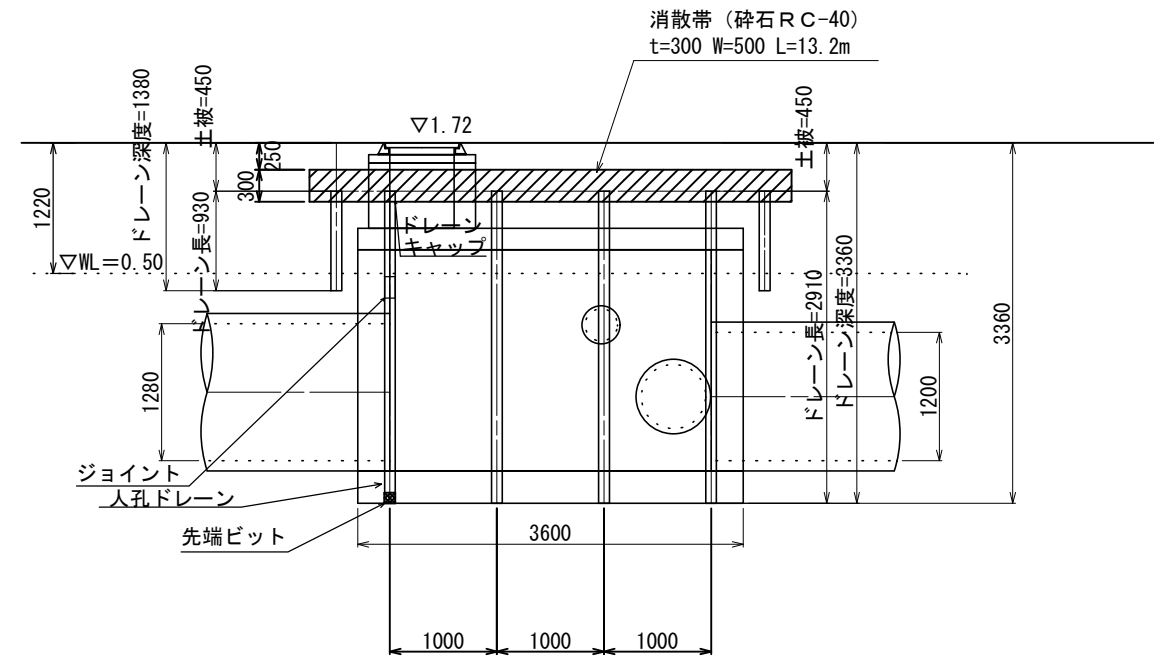
- 凡例
- 非開削工法(人孔内施工)
 - ▲ 開削工法

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	平面図		
縮尺	FREE	図面番号	1 / 24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

平面図



断面図



ドレーン深度	本数	ドレーン長さ	ジョイント	ドレーンキャップ	先端ビット
● 3.36m	13本	2.91m	26個	13個	13個
○ 1.38m	3本	0.93m	—	3個	3個

※ジョイントは、標準 2mに 1個とする

ドレーン影響半径

DR=0.715m

ドレーン標準間隔

DP=1.01m

※この図面はA2サイズを原寸とする。

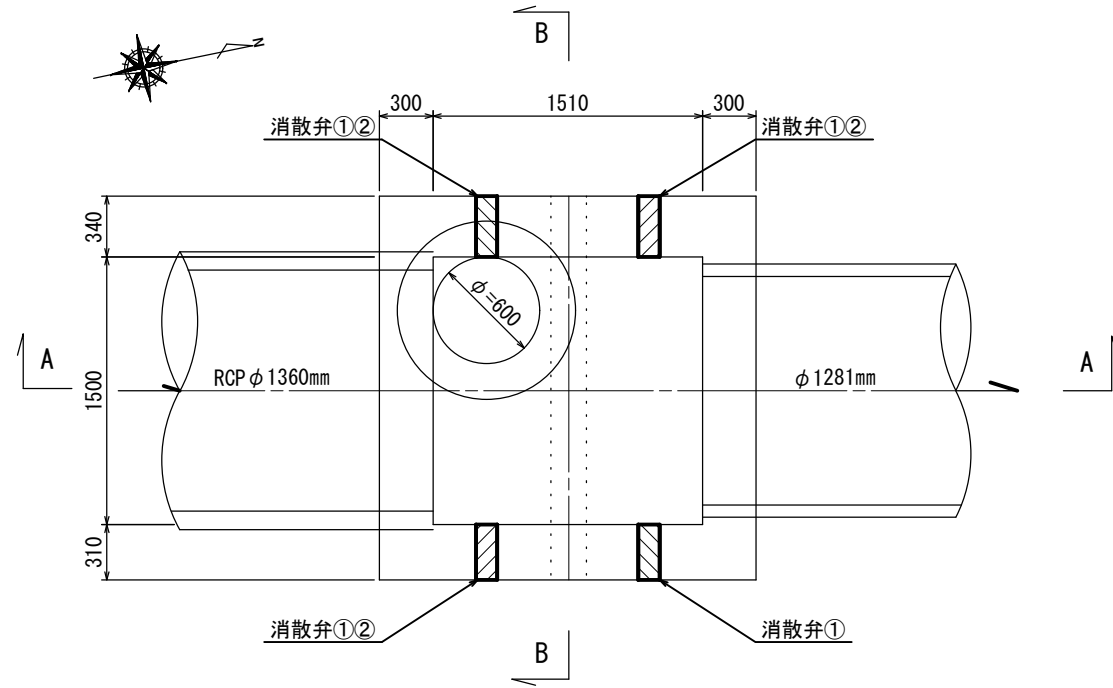
※人孔外幅は試掘により確認すること。
 地下埋設物は試掘により確認すること。

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M26 開削工法詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	2/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

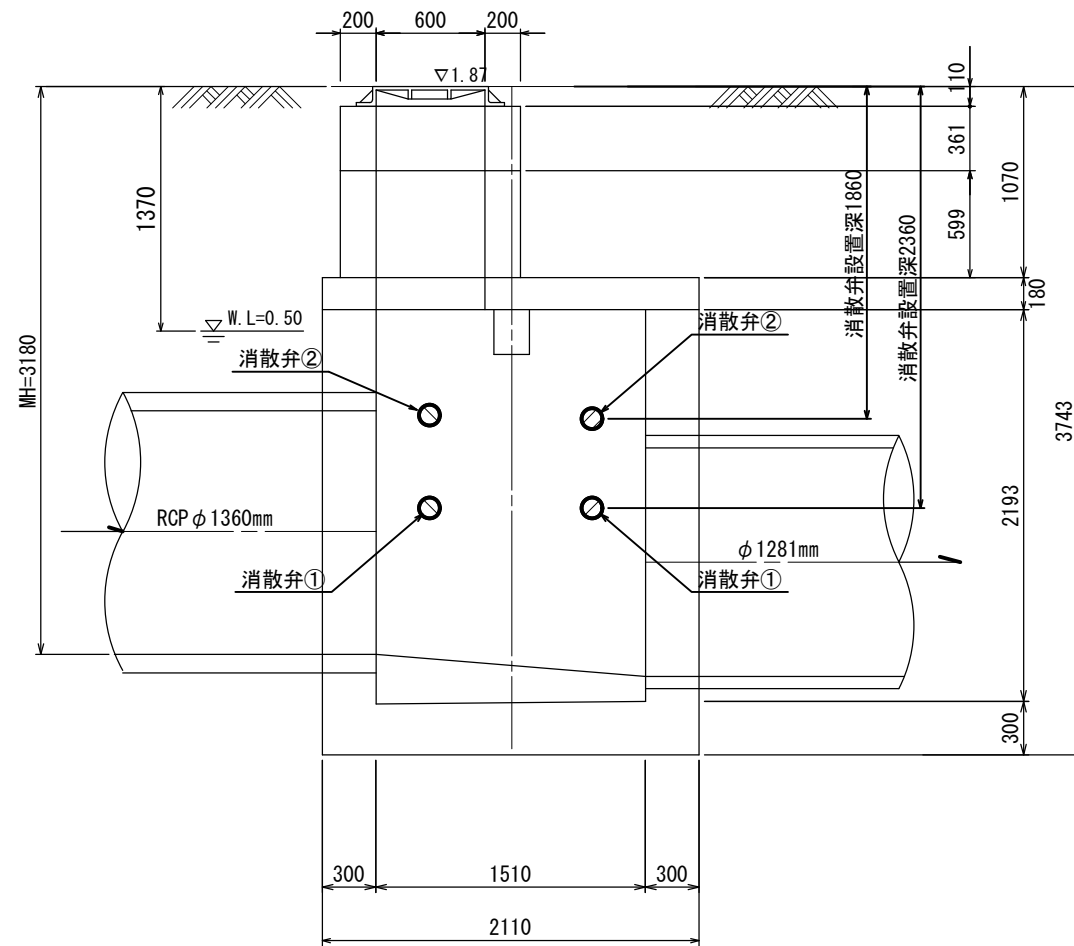
M27 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁7箇所設置

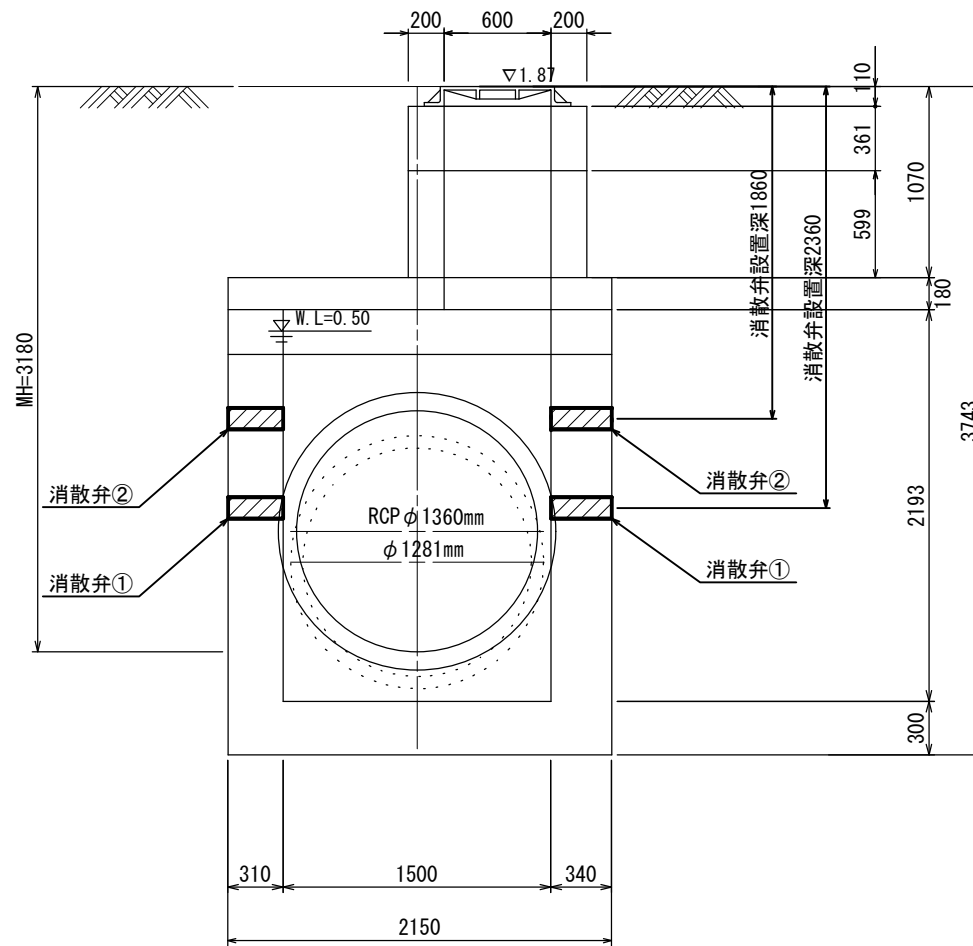
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

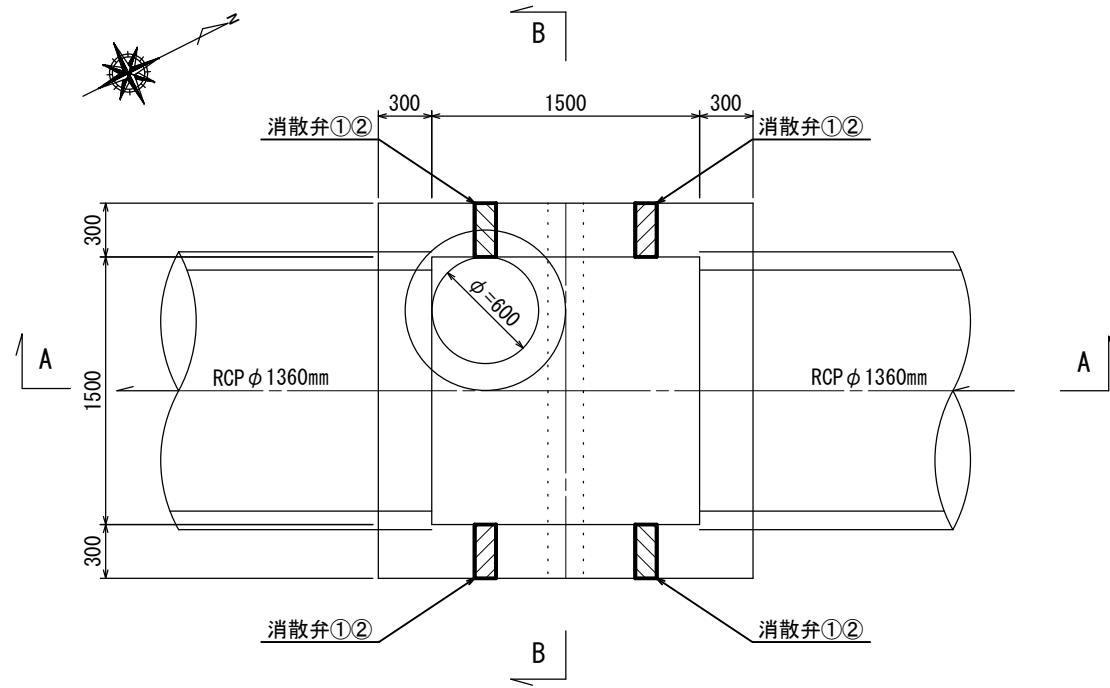
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M27 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	3/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

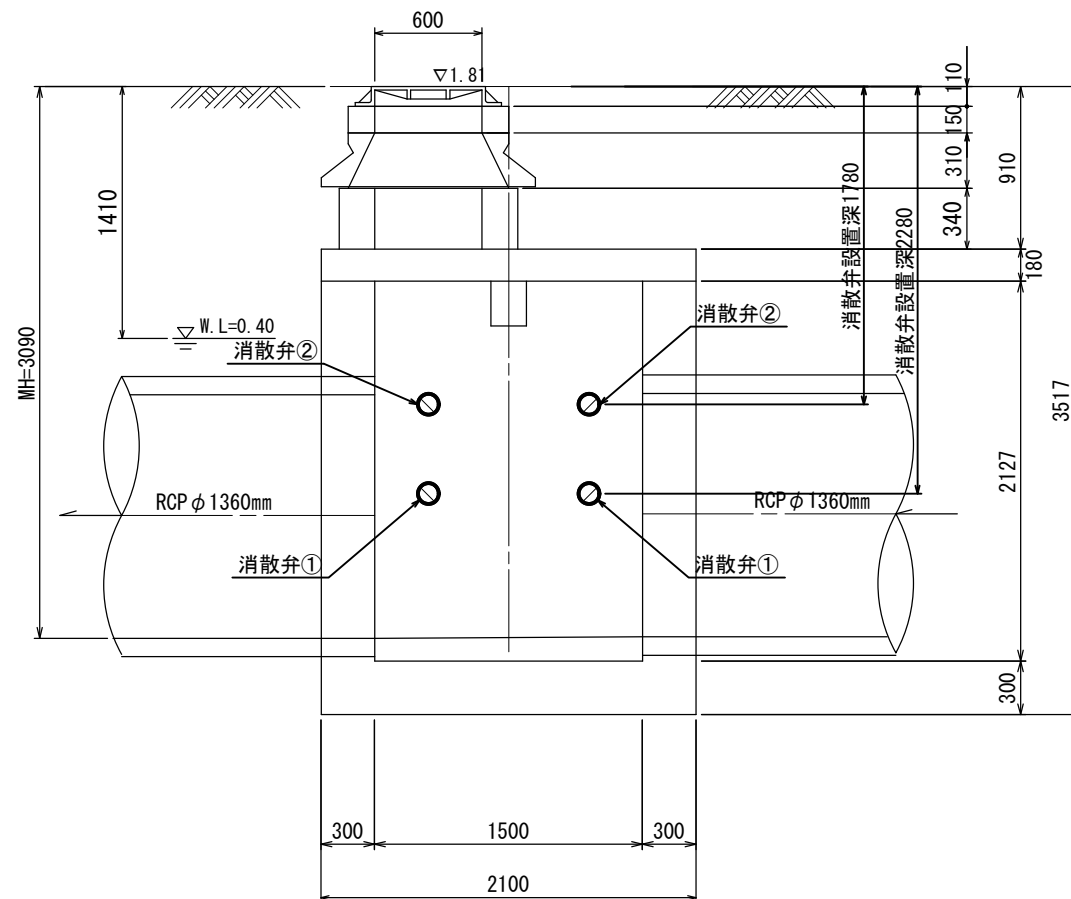
M28 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 8箇所設置

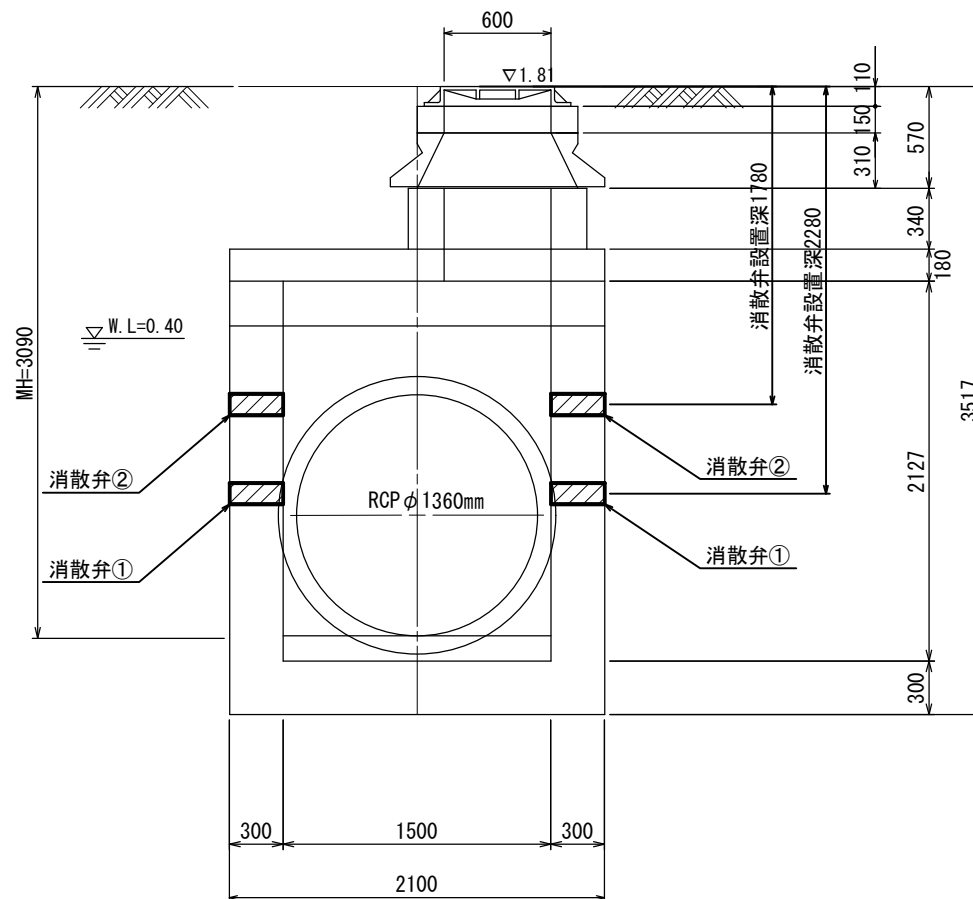
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



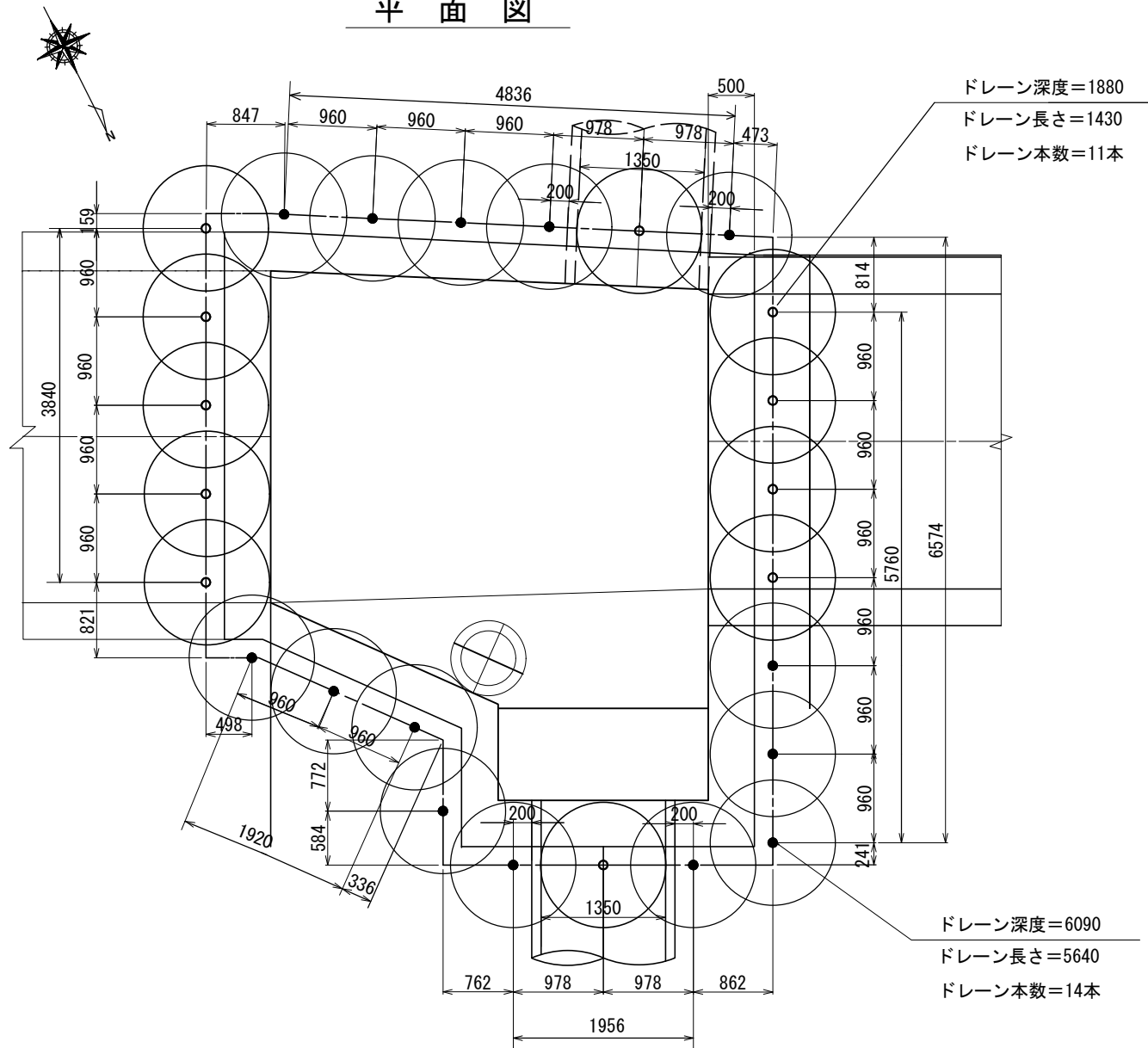
【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

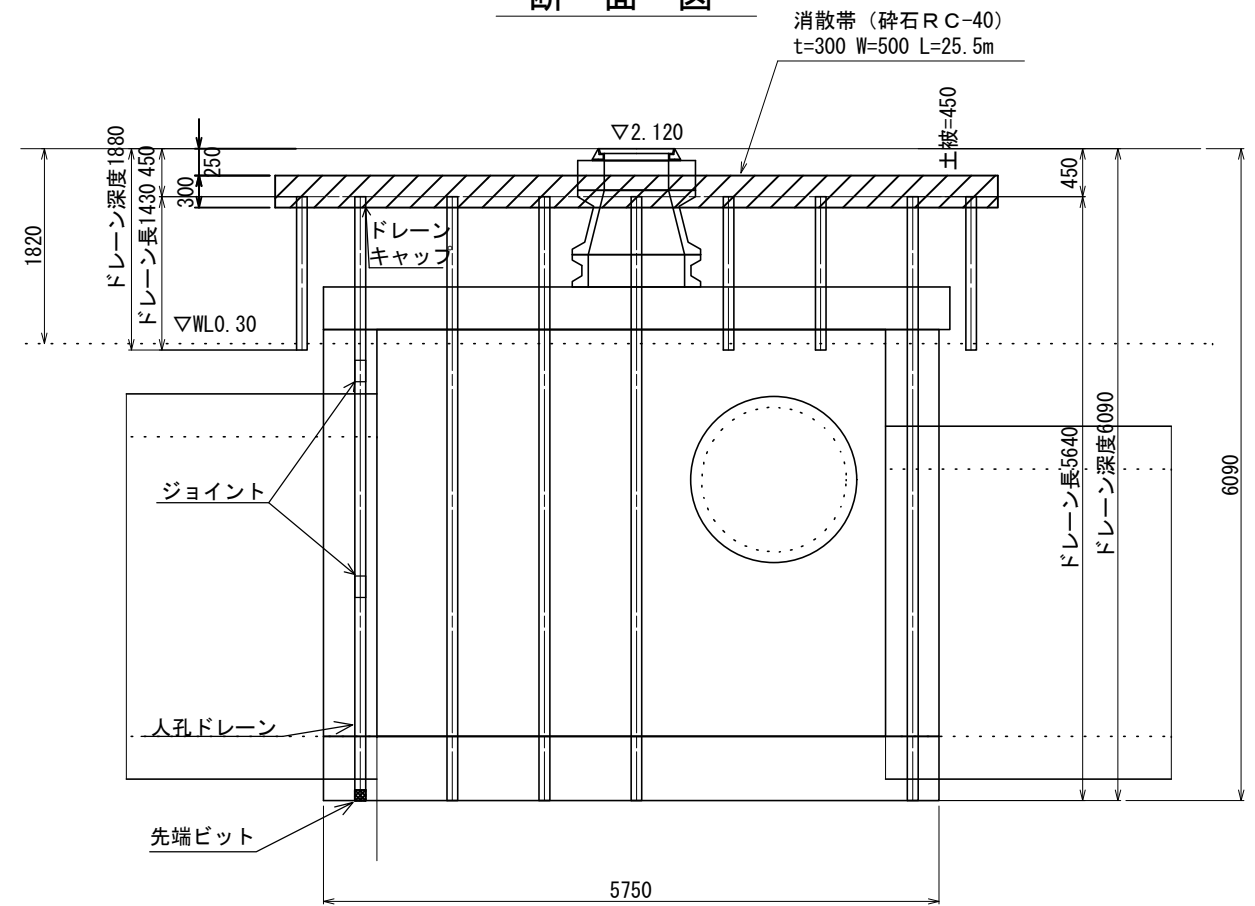
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M28 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	4/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

平面図



断面図



※人孔外幅は試掘により確認すること。
地下埋設物は試掘により確認すること。

ドレーン深度	本数	ドレーン長さ	ジョイント	ドレーンキャップ	先端ビット
● 6.09m	14本	5.64m	28個	14個	14個
○ 1.88m	11本	1.43m	—	11個	11個

※ジョイントは、標準2mに1個とする

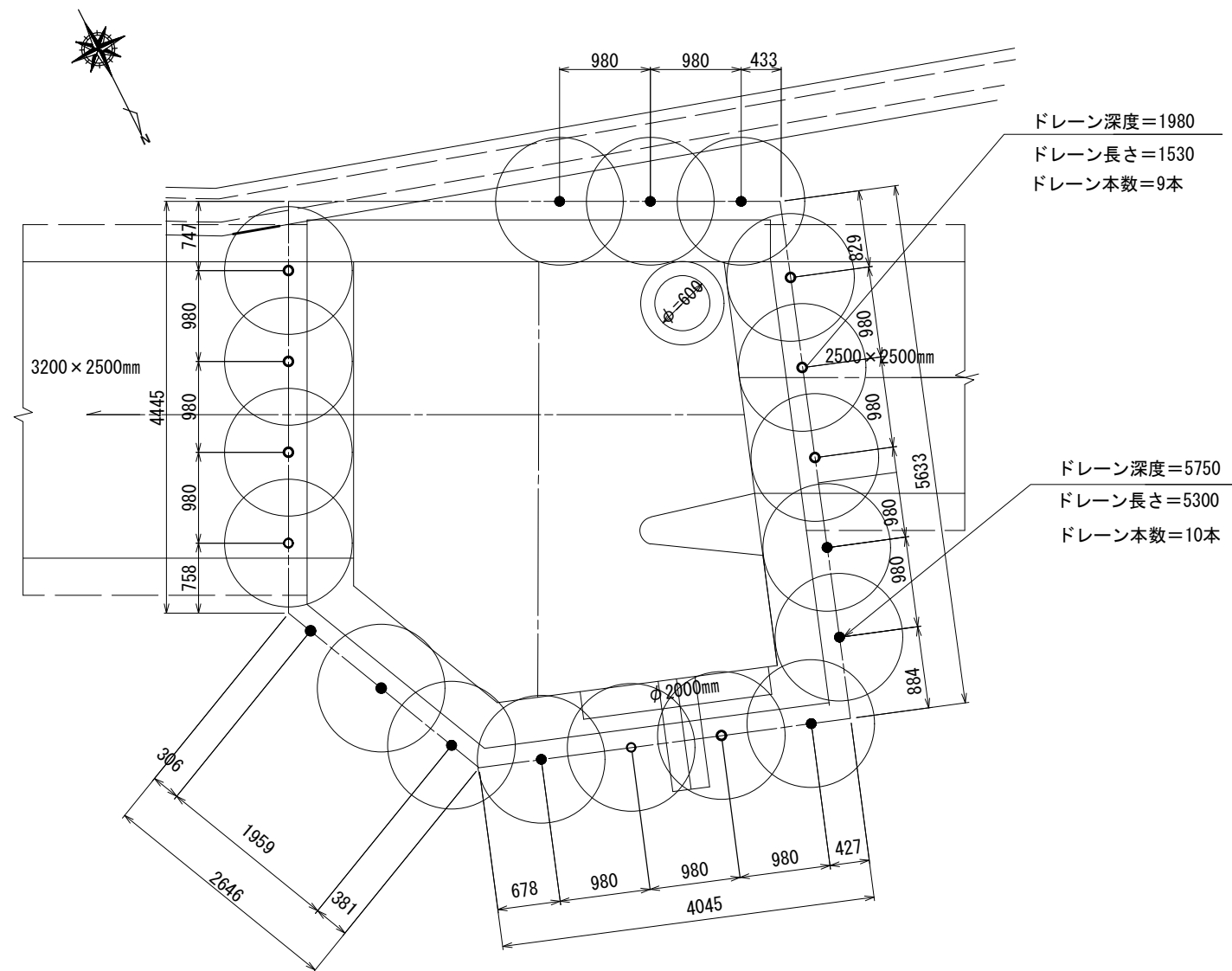
ドレーン影響半径 DR=0.68m

ドレーン標準間隔 DP=0.96m

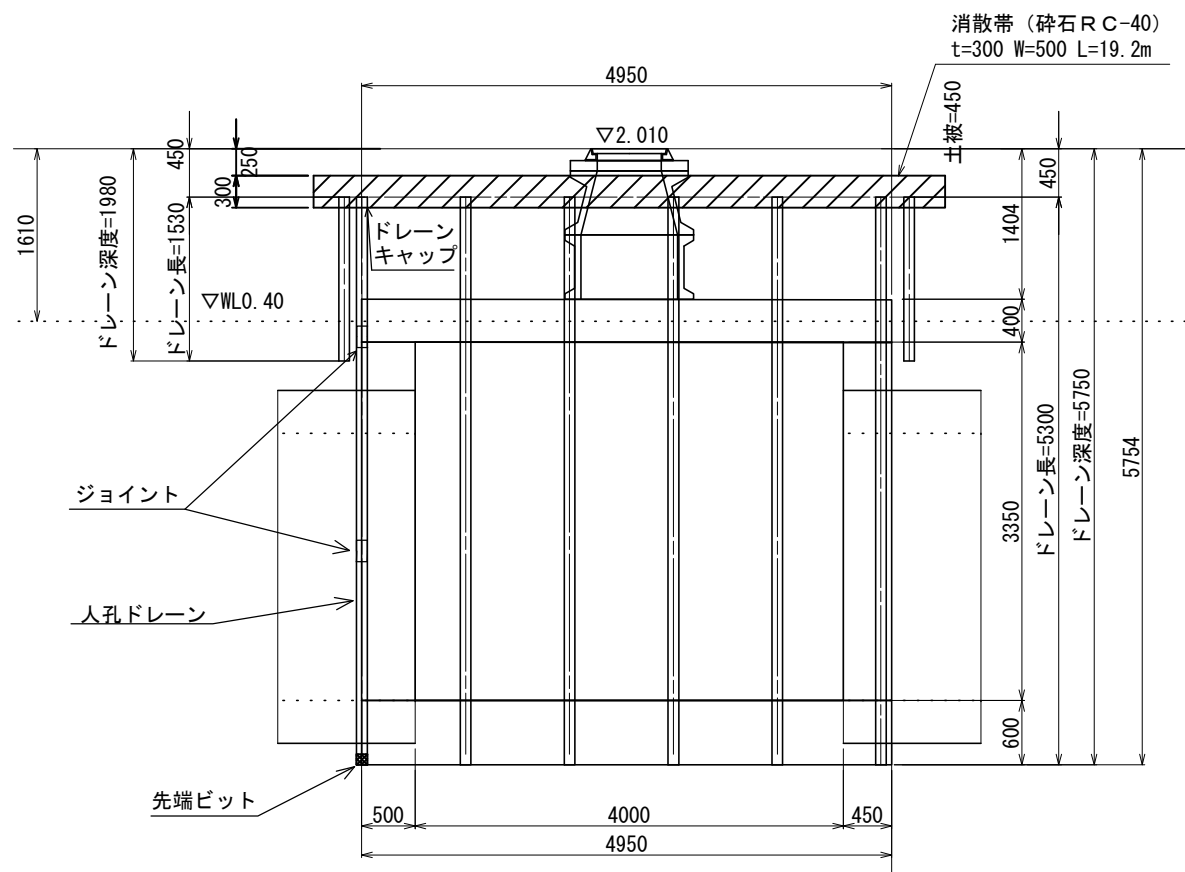
※この図面はA2サイズを原寸とする。

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M30 開削工法詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	6/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

平面図



断面図



※人孔外幅は試掘により確認すること。
地下埋設物は試掘により確認すること。

ドレーン深度	本数	ドレーン長さ	ジョイント	ドレーンキャップ	先端ビット
● 5.75m	10本	5.30m	20個	10個	10個
○ 1.98m	9本	1.53m	—	10個	10個

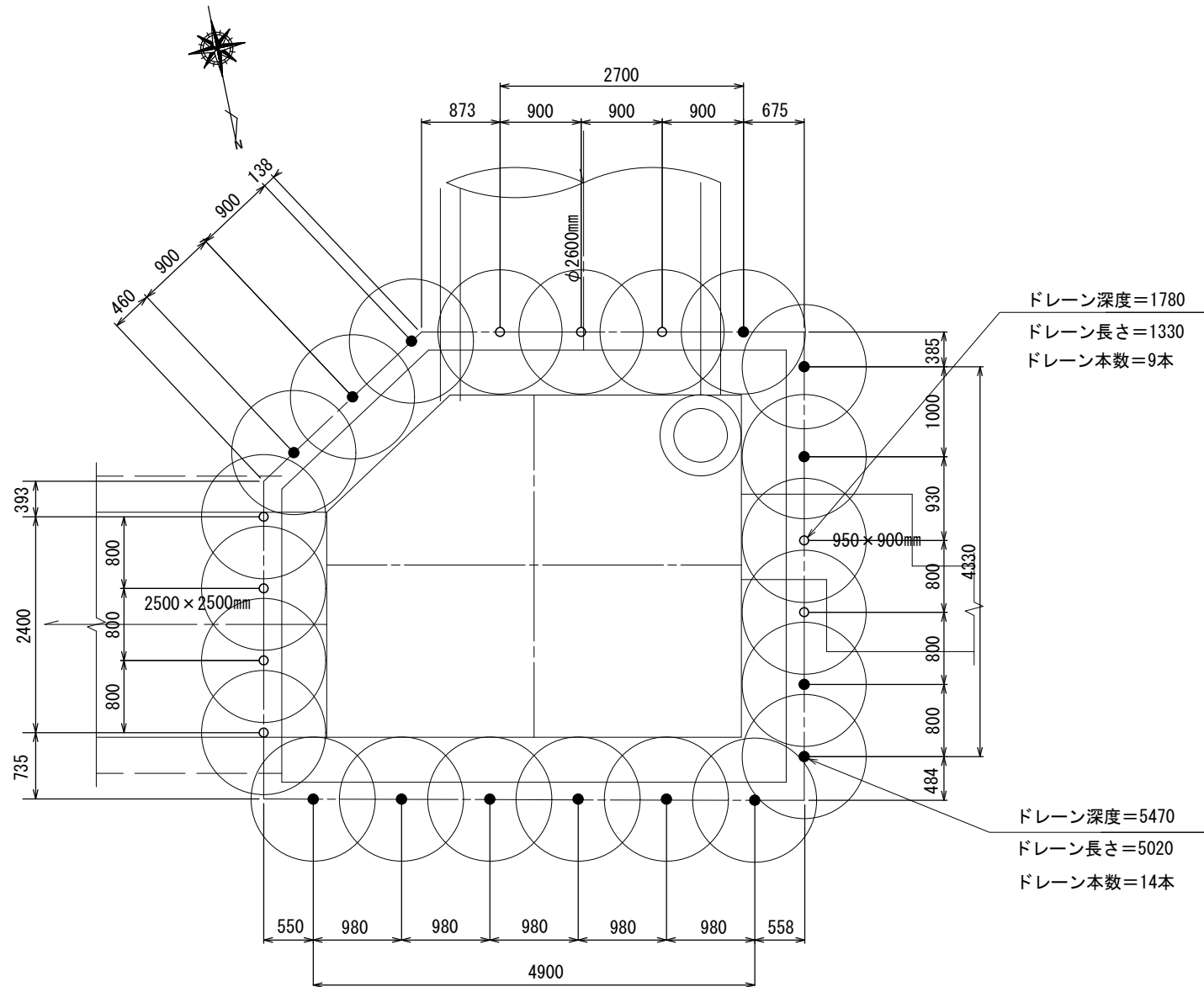
※ジョイントは、標準2mに1個とする

ドレーン影響半径 DR=0.69m
ドレーン標準間隔 DP=0.98m

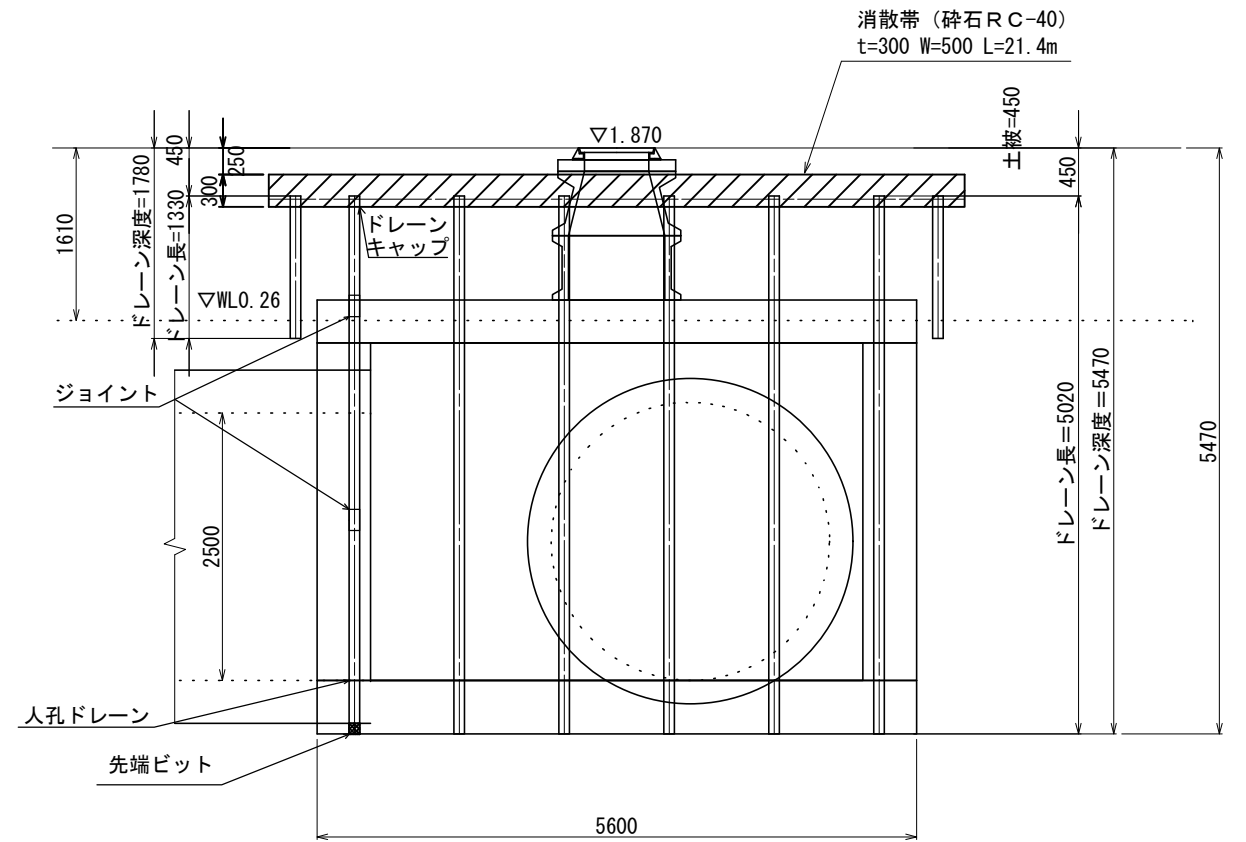
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M31 開削工法詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	7/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

平面図



断面図



※人孔外幅は試掘により確認すること。
地下埋設物は試掘により確認すること。

ドレーン深度	本数	ドレーン長さ	ジョイント	ドレーンキャップ	先端ビット
● 5.47m	14本	5.02m	28個	14個	14個
○ 1.78m	9本	1.33m	—	9個	9個

※ジョイントは、標準2mに1個とする

ドレーン影響半径 DR=0.69m
ドレーン標準間隔 DP=0.98m

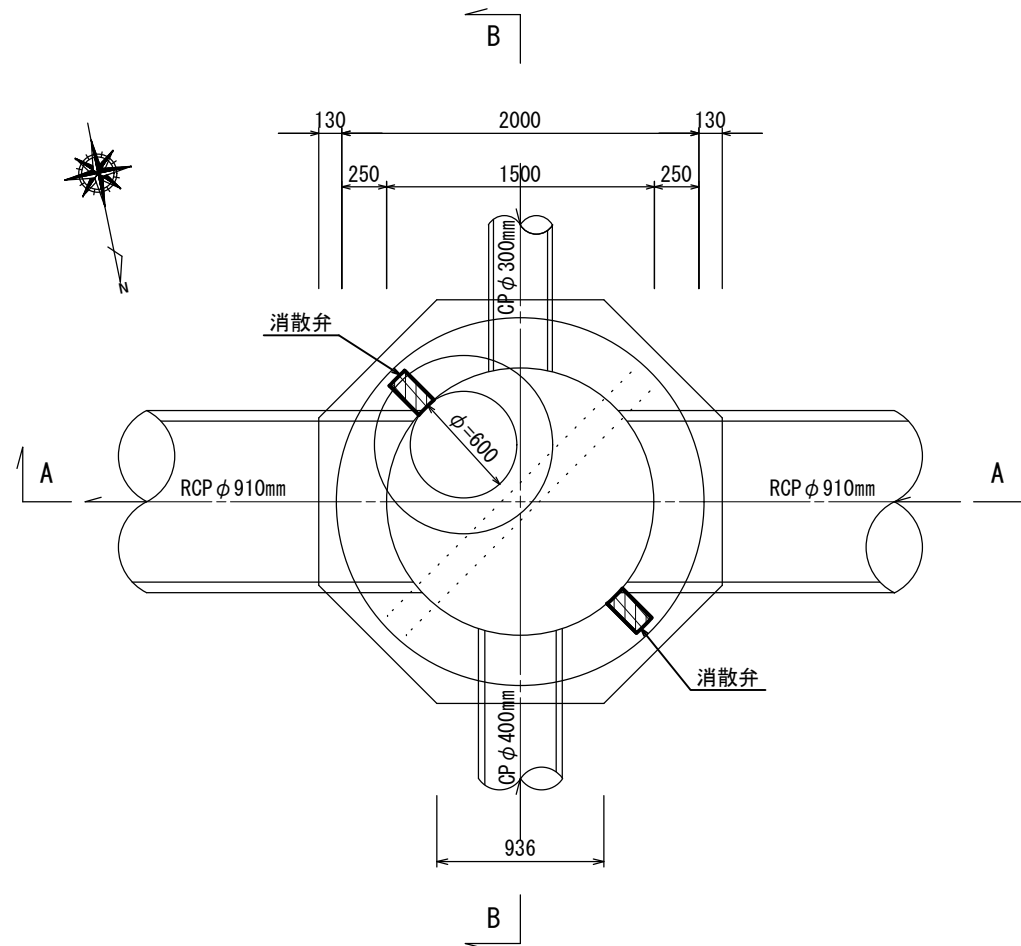
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M33 開削工法詳細図		
縮尺	1/50	図面番号	8/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

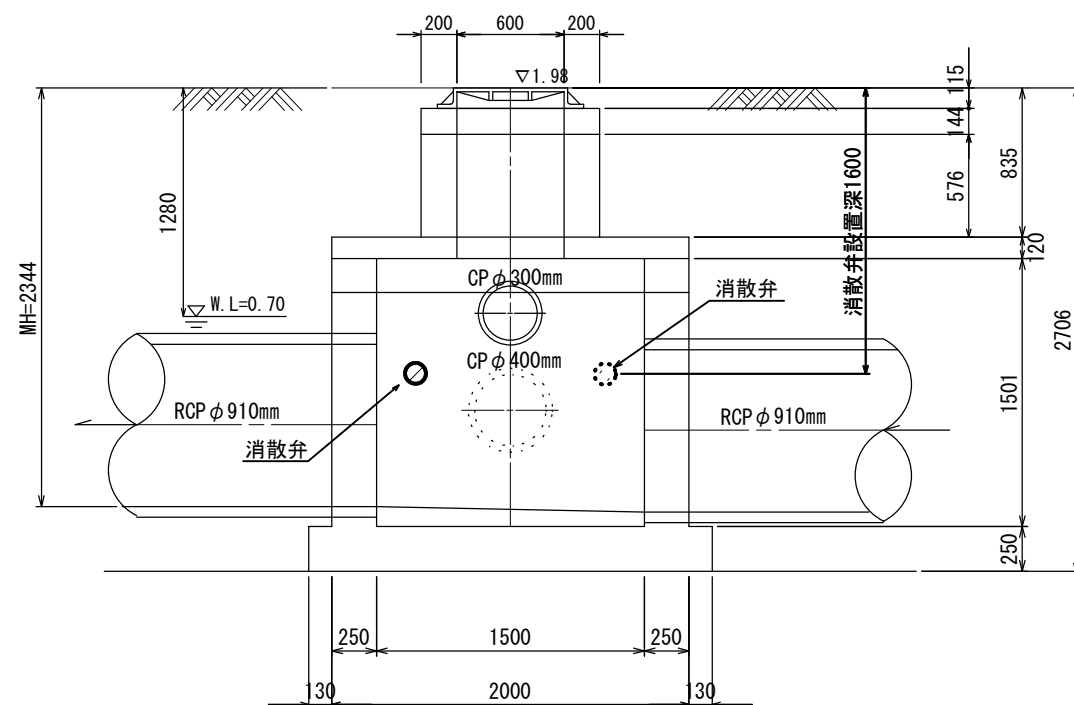
M68 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 2 箇所設置

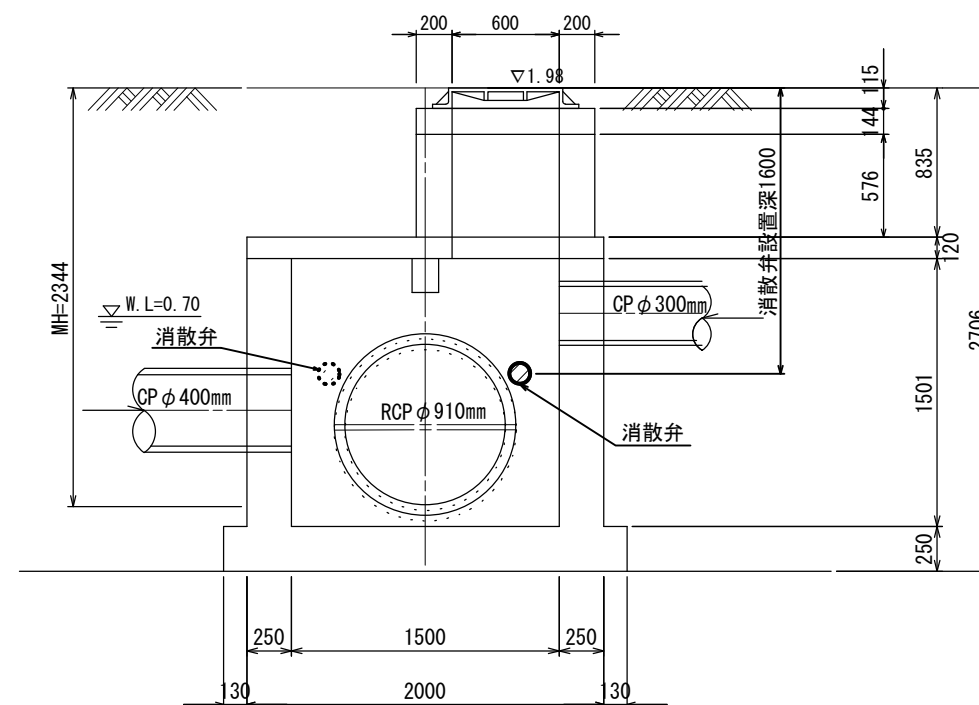
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

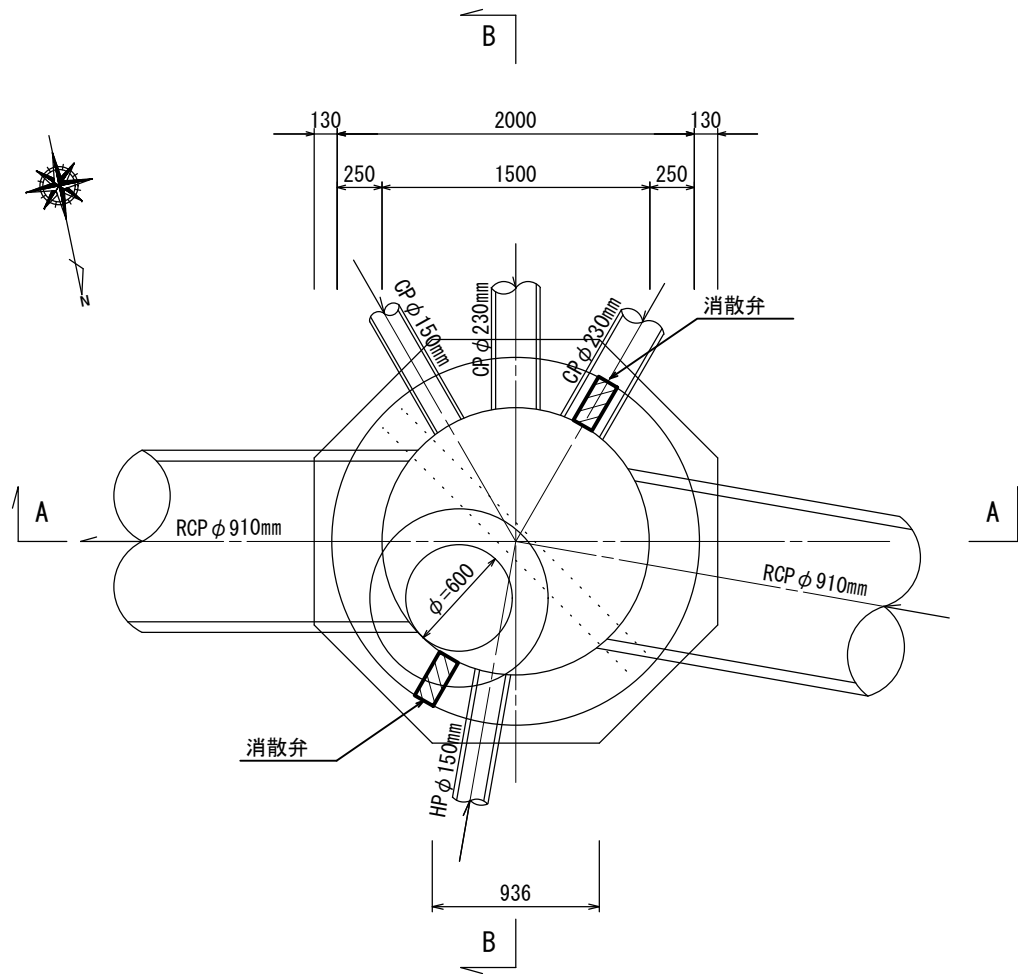
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M68 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	9/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

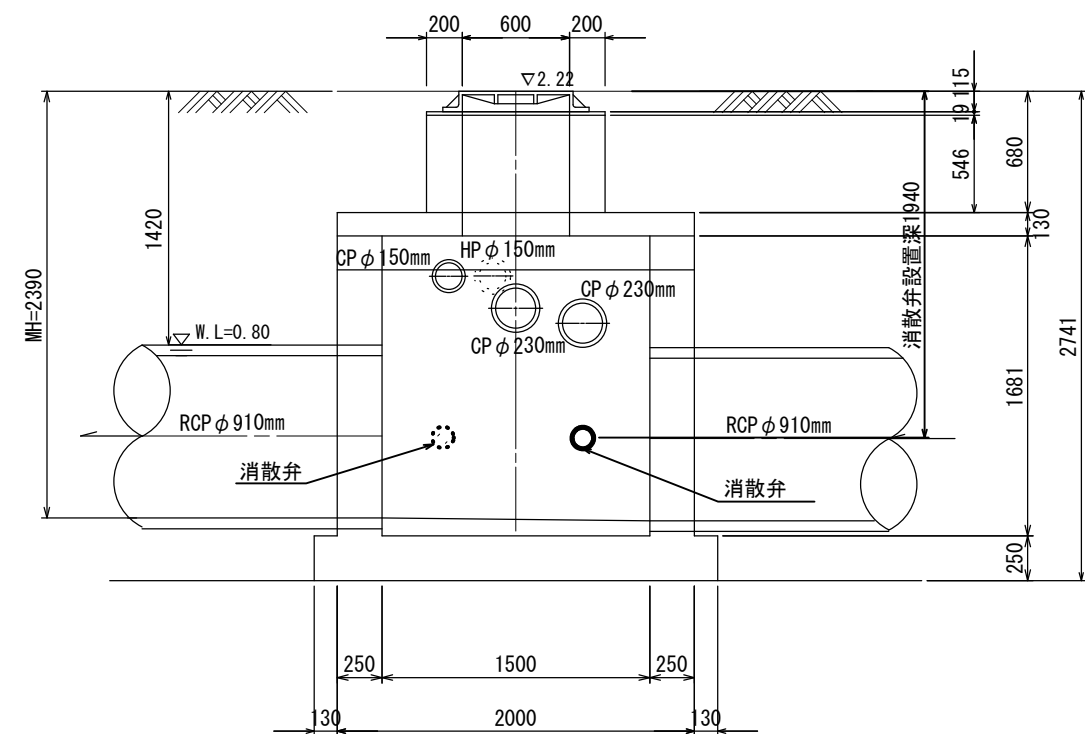
M69 非開削工法詳細図（人孔内施工） S=1/30

消散弁 2箇所設置

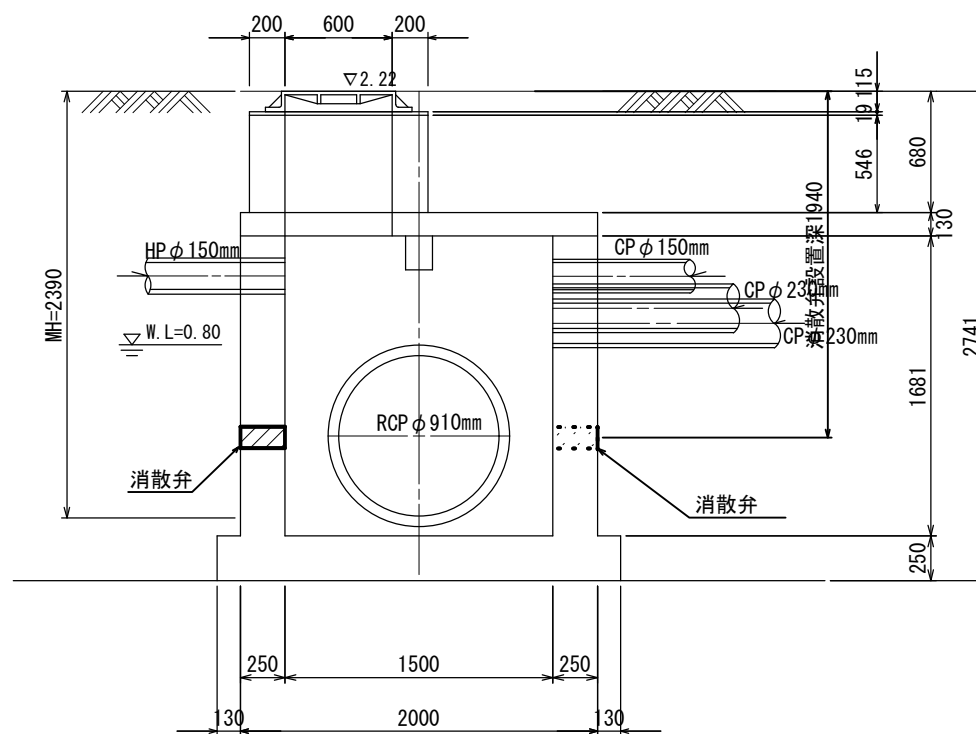
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

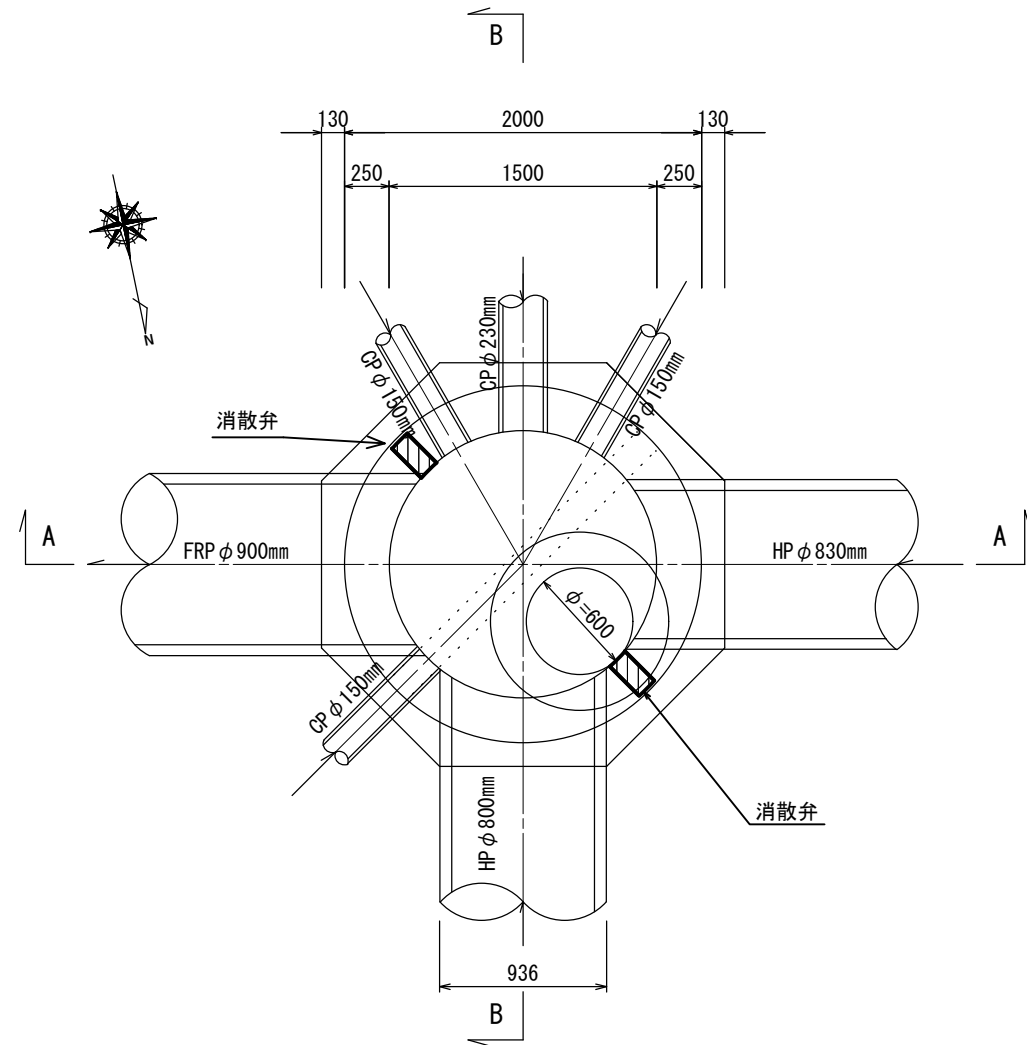
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M69 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	10/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

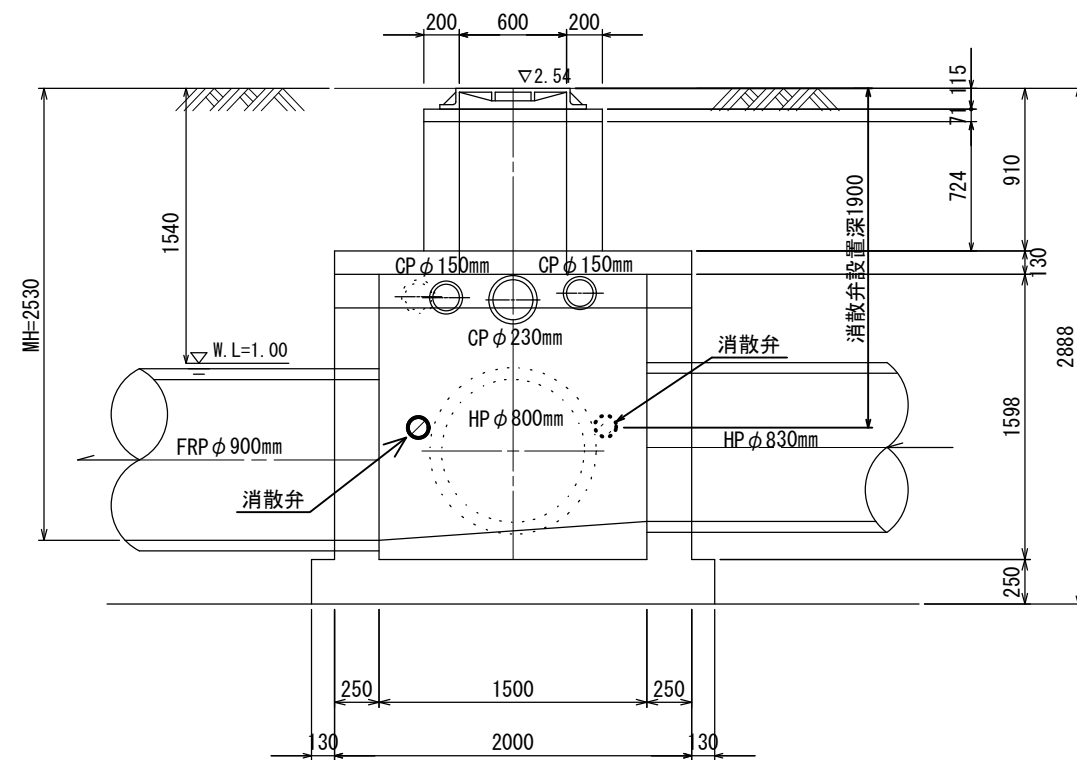
M70 非開削工法詳細図（人孔内施工） S=1/30

消散弁 2箇所設置

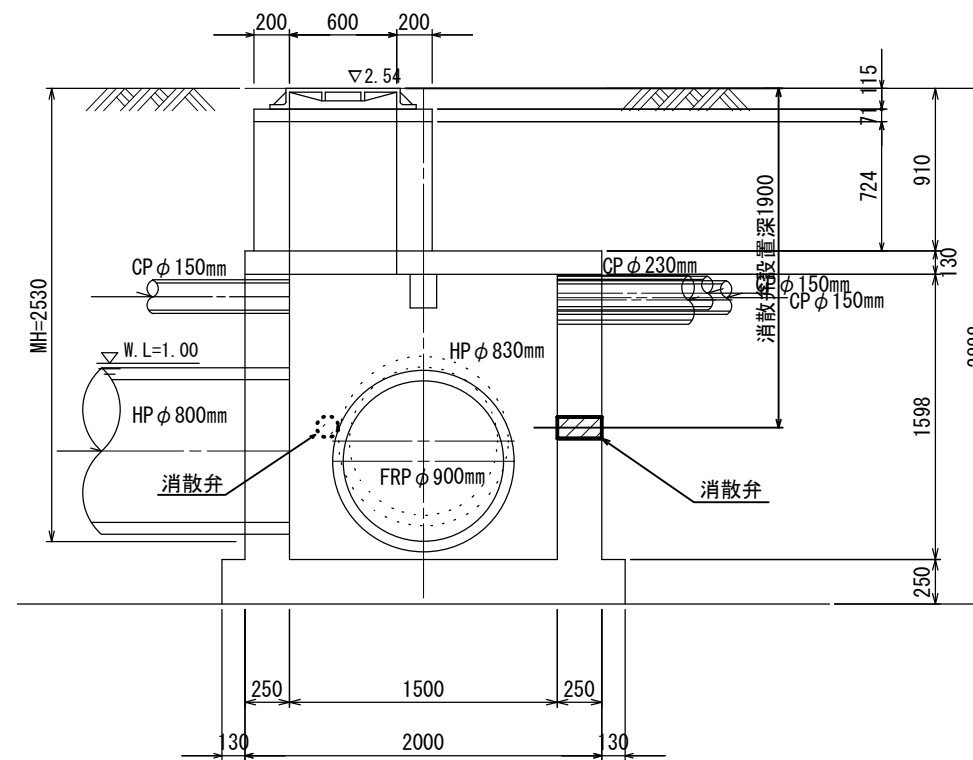
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

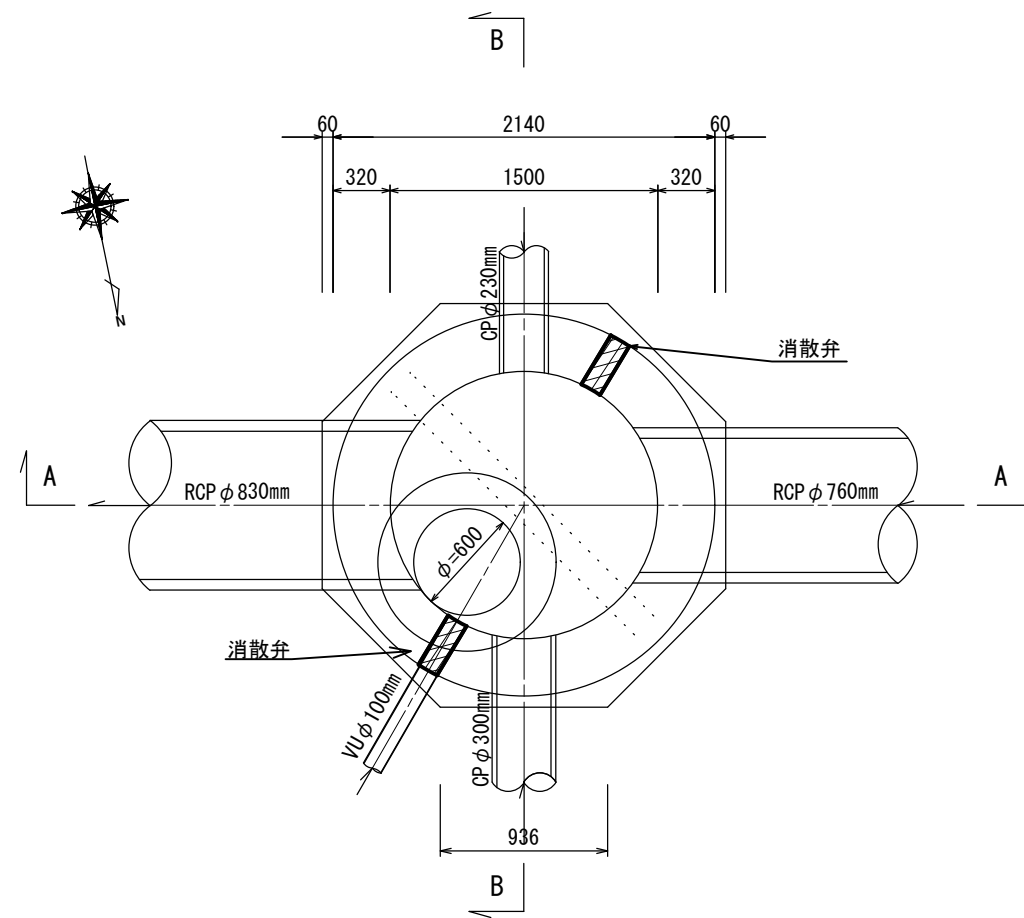
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M70 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	11/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

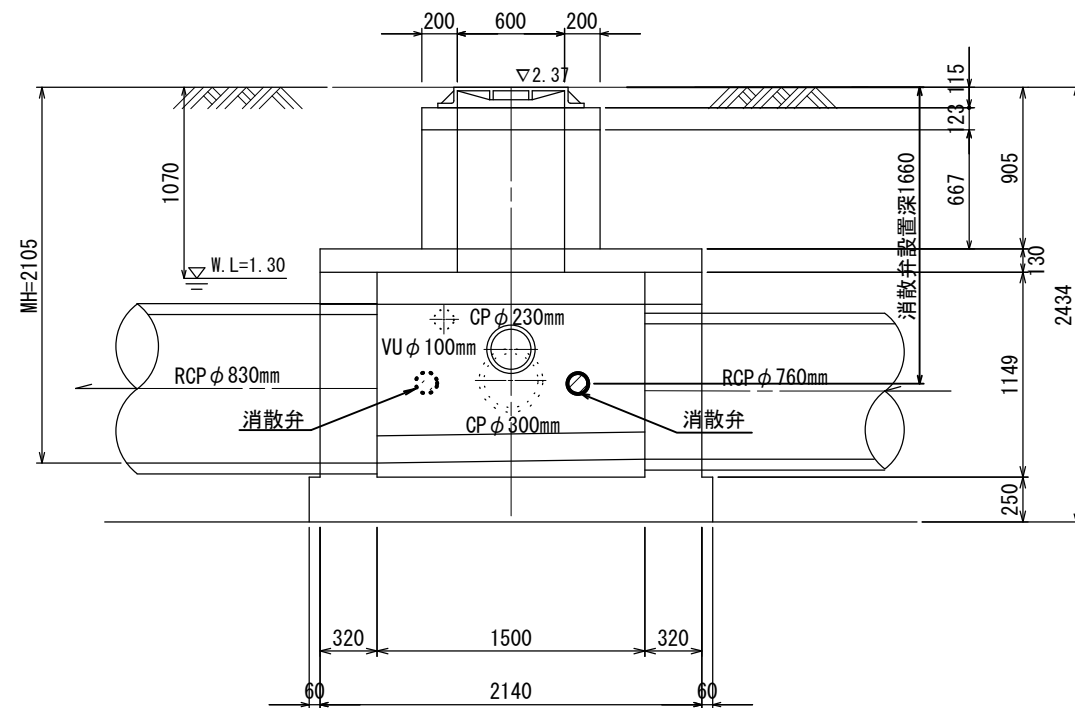
M72 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁2箇所設置

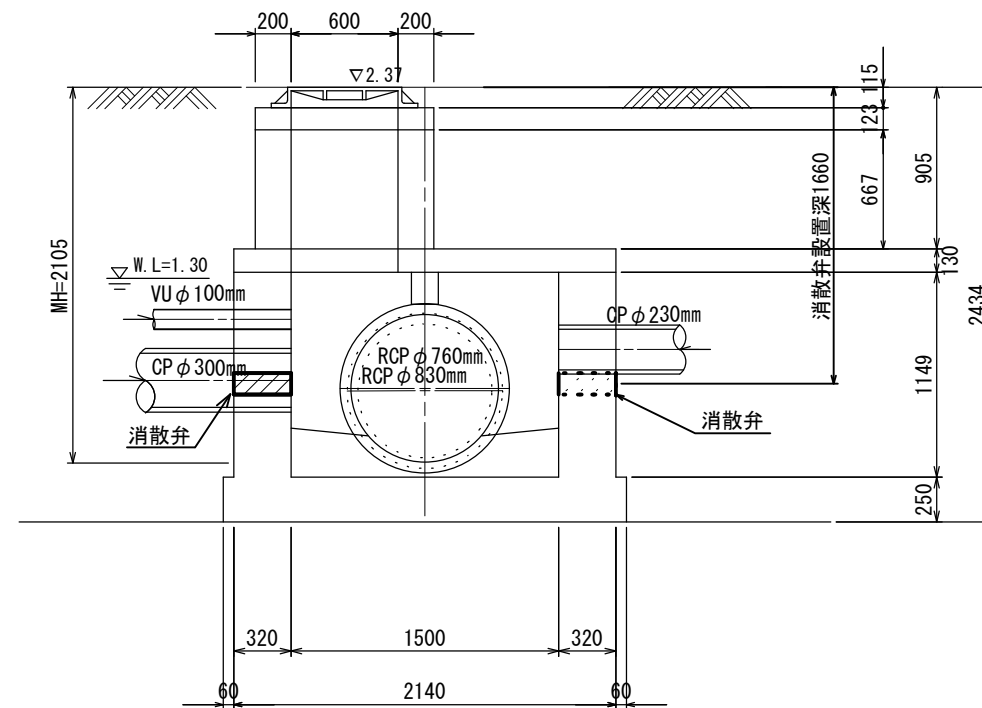
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段階設置時の1段階設置には①、2段階設置には②で表記。数字のないものにあつては1段階のみの設置とする。

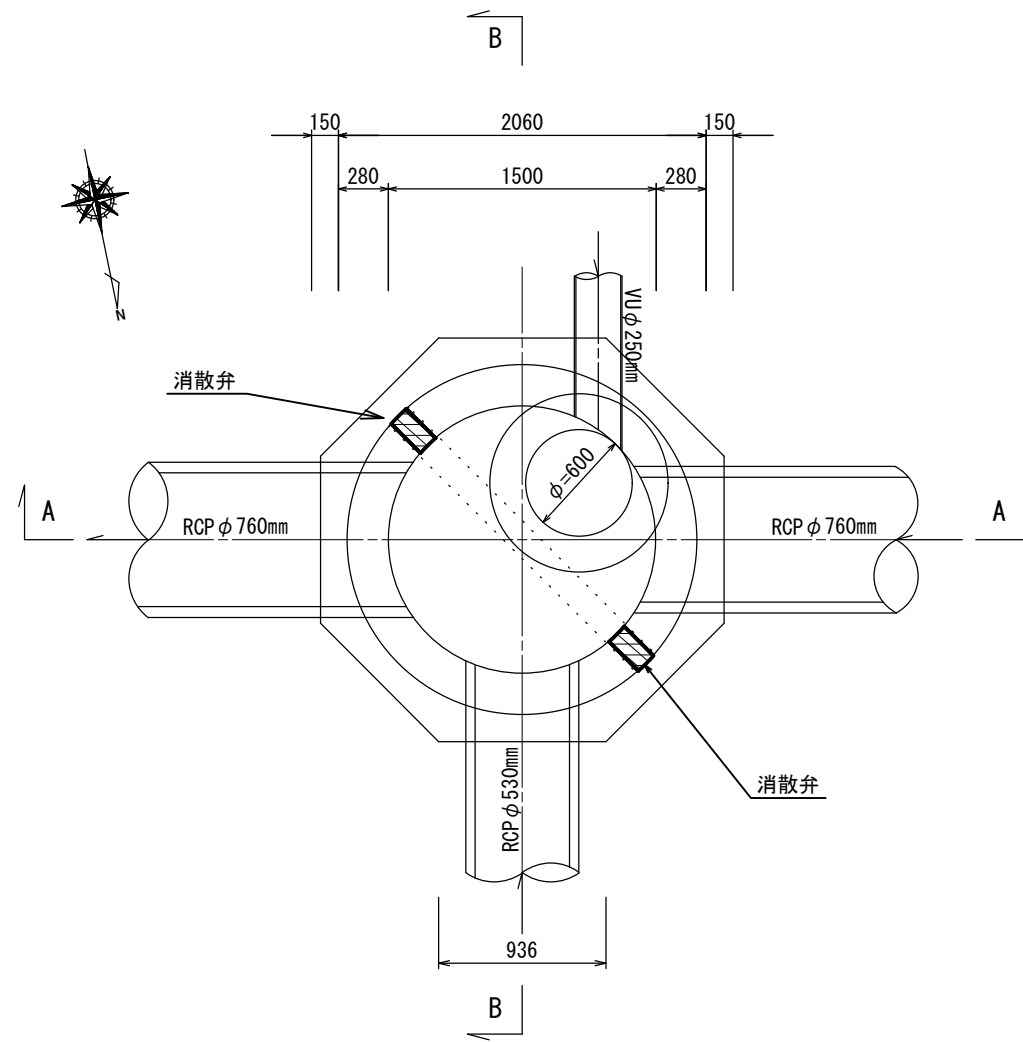
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M72 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	13/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

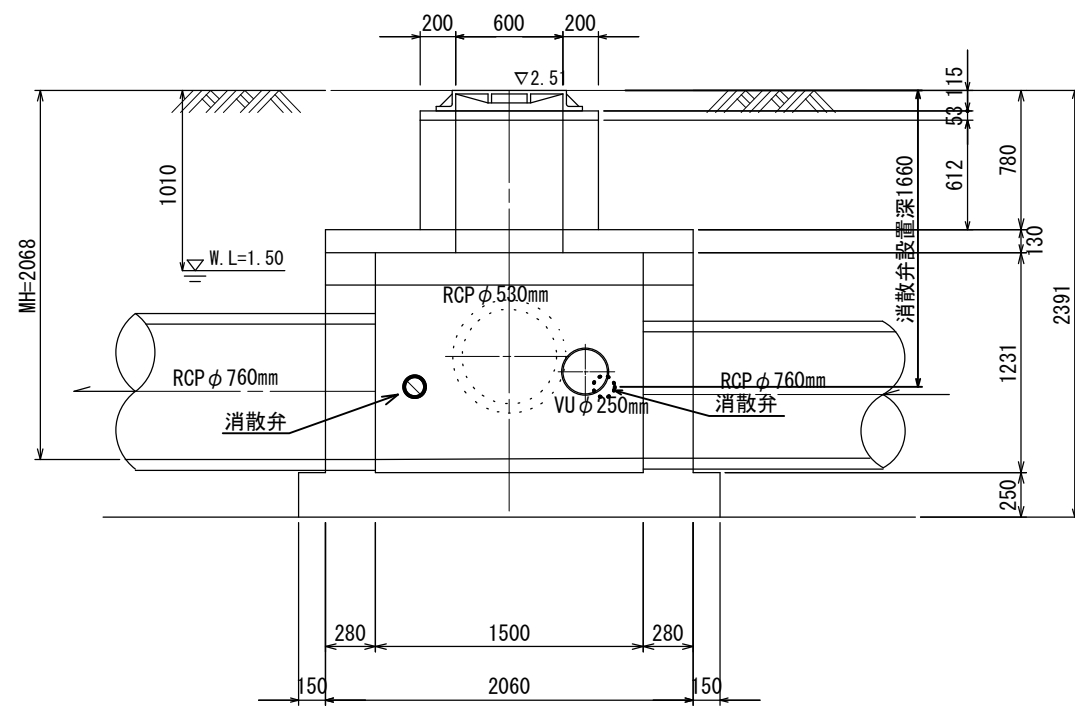
M73 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 2箇所設置

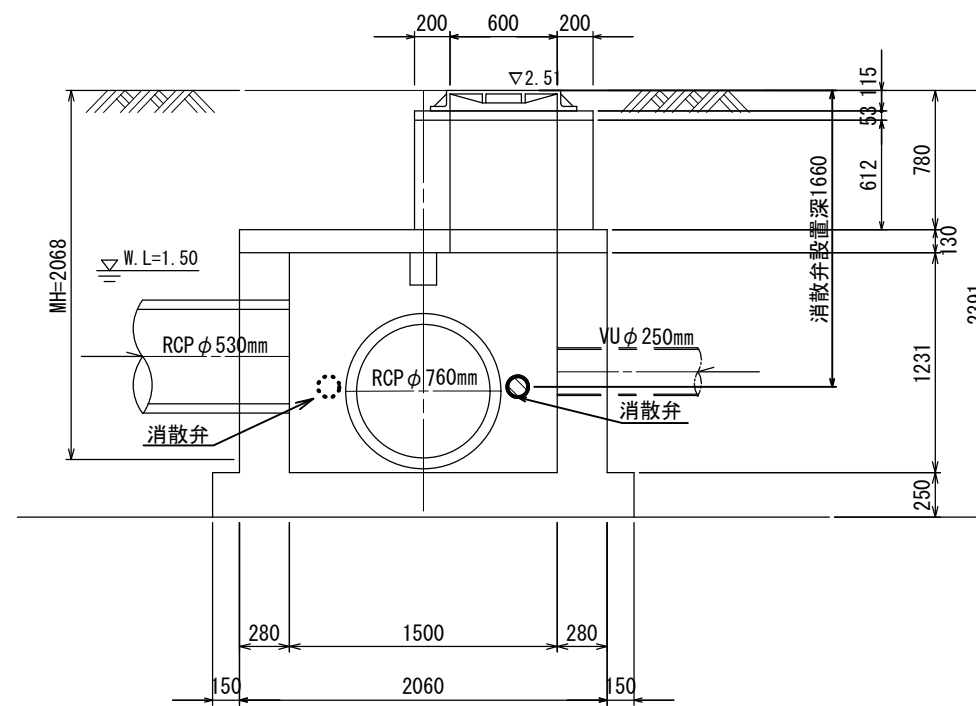
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

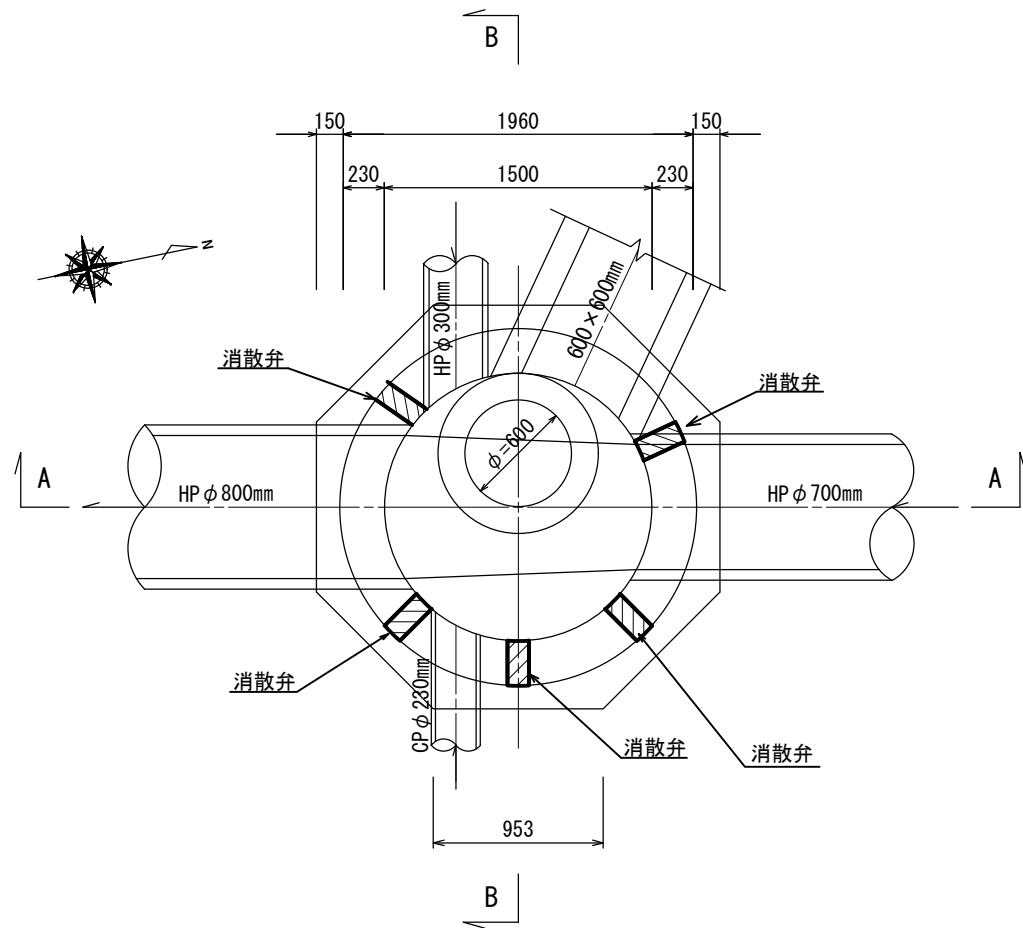
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M73 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	14/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

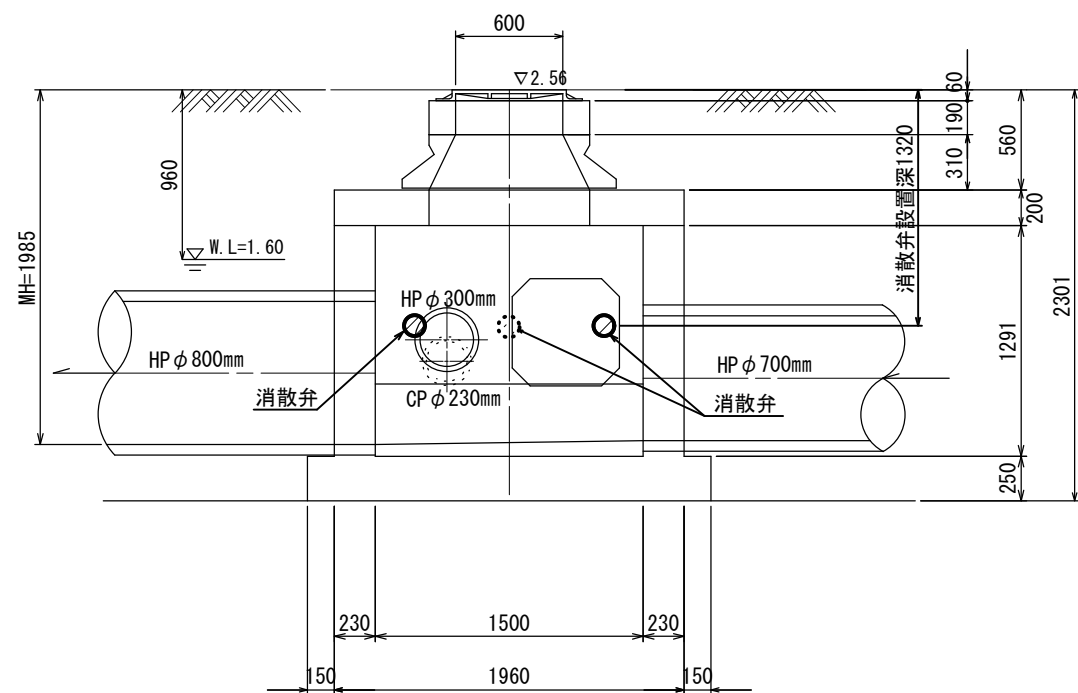
M80 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 5箇所設置

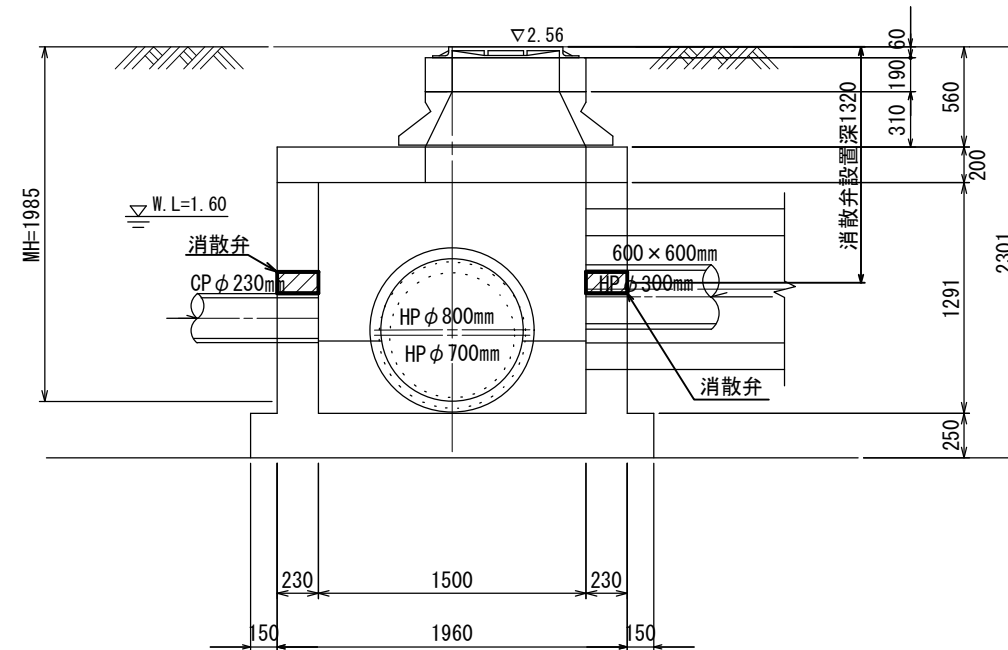
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

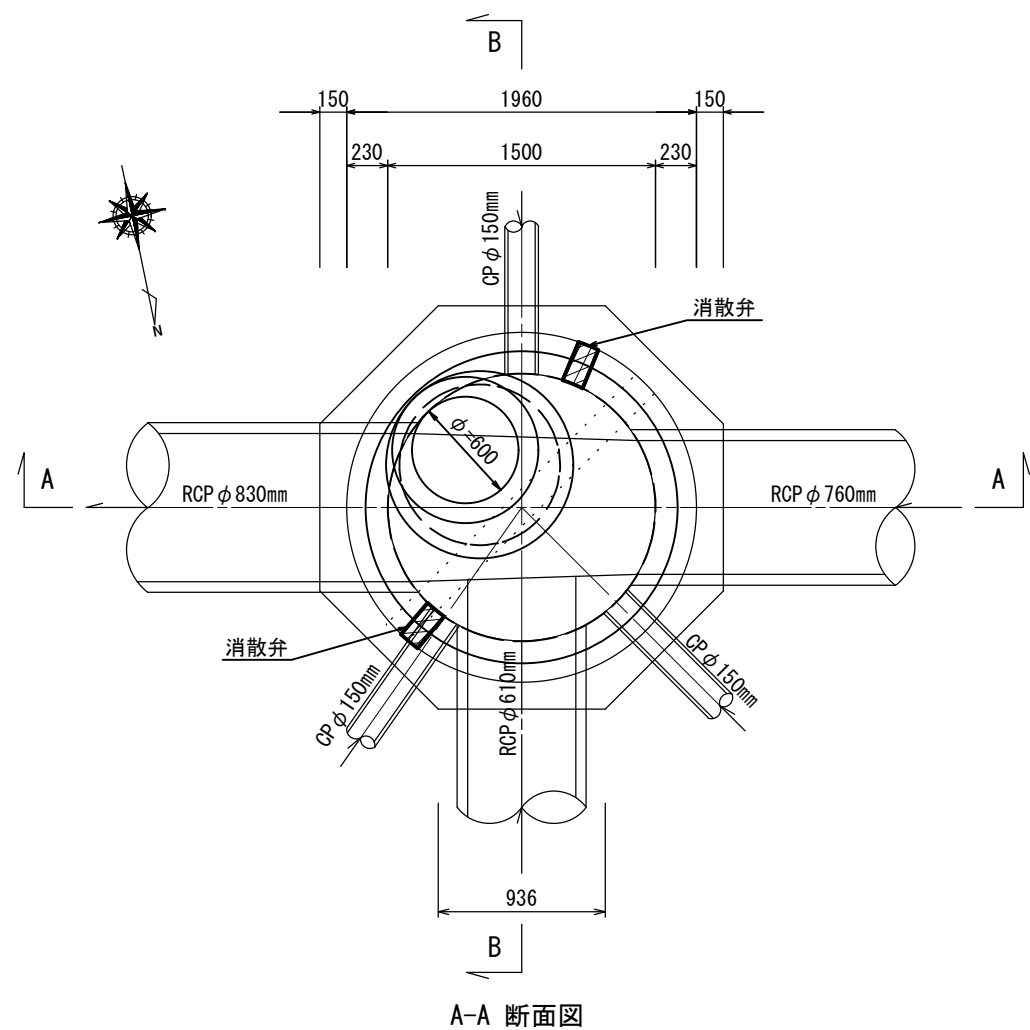
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M80 非開削工法工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	15/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

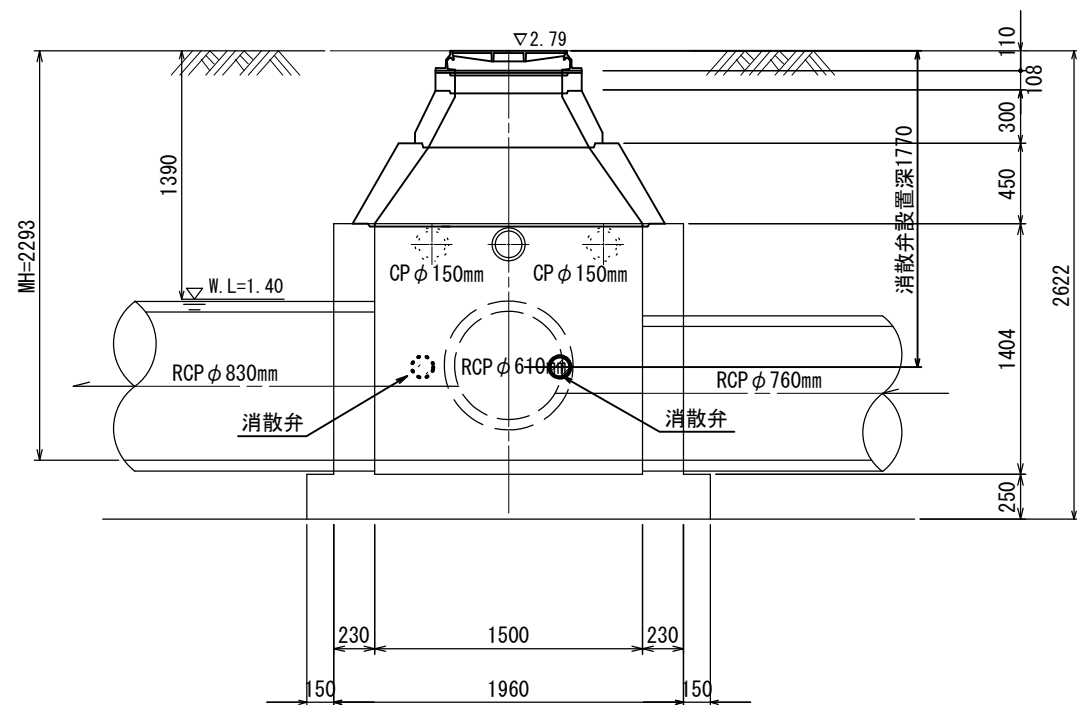
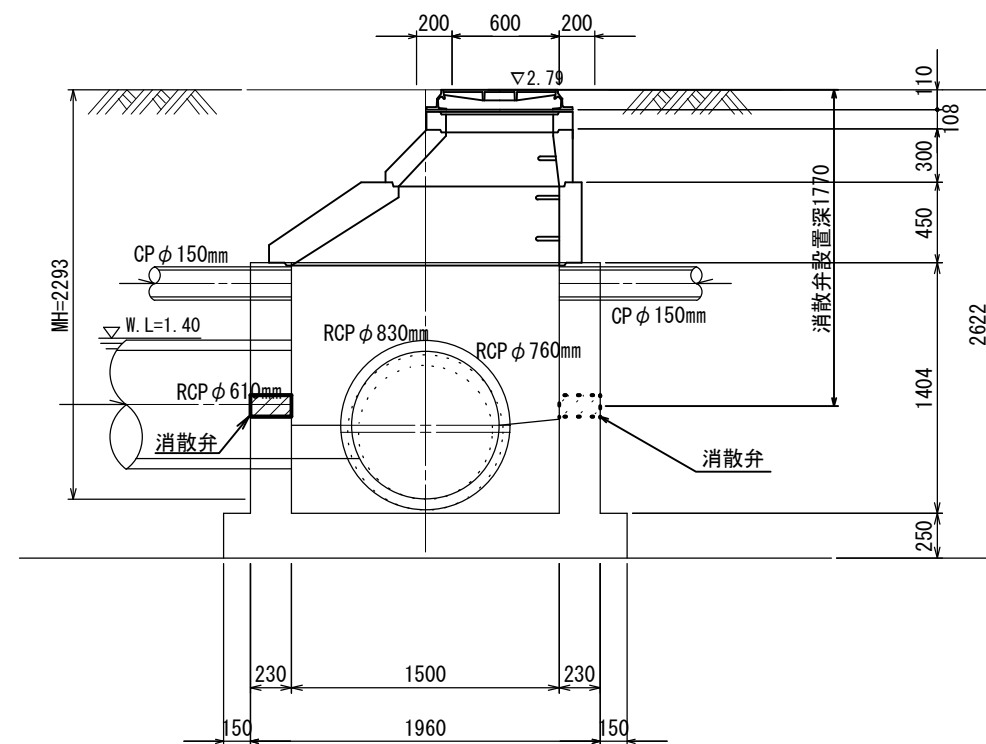
M97 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 2箇所設置

平面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

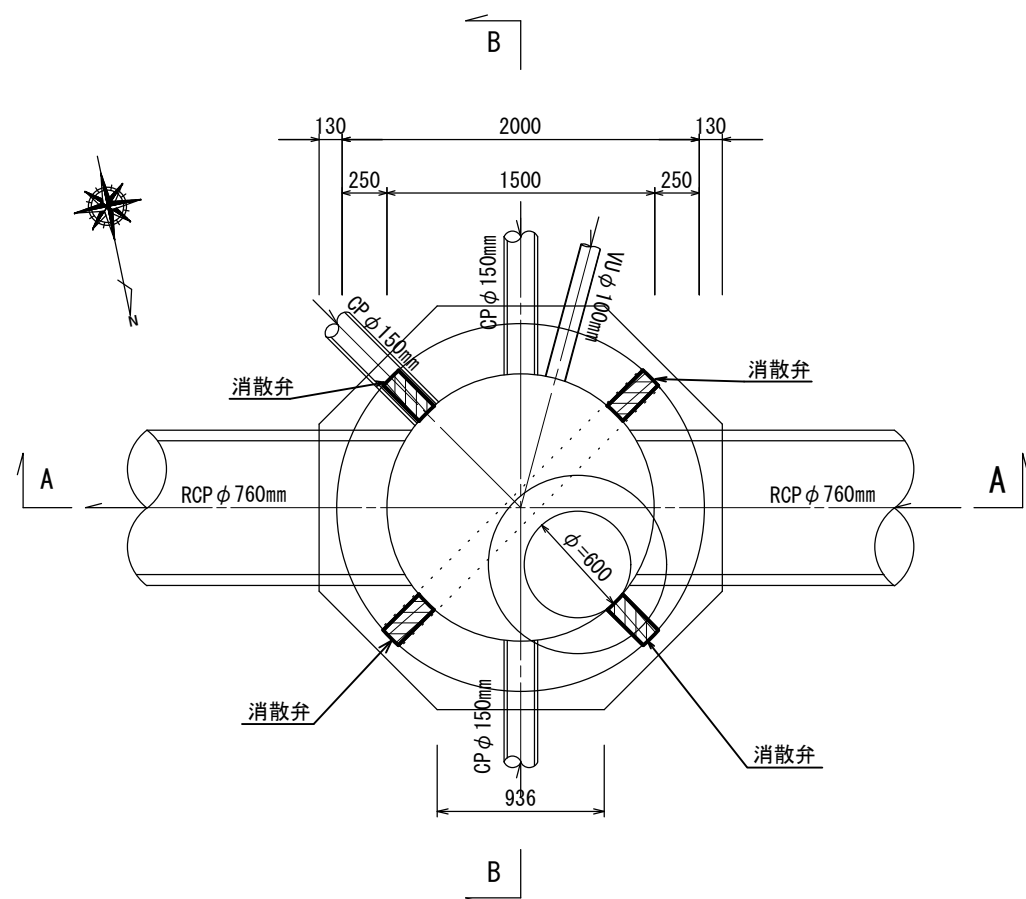
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M97 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	18/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

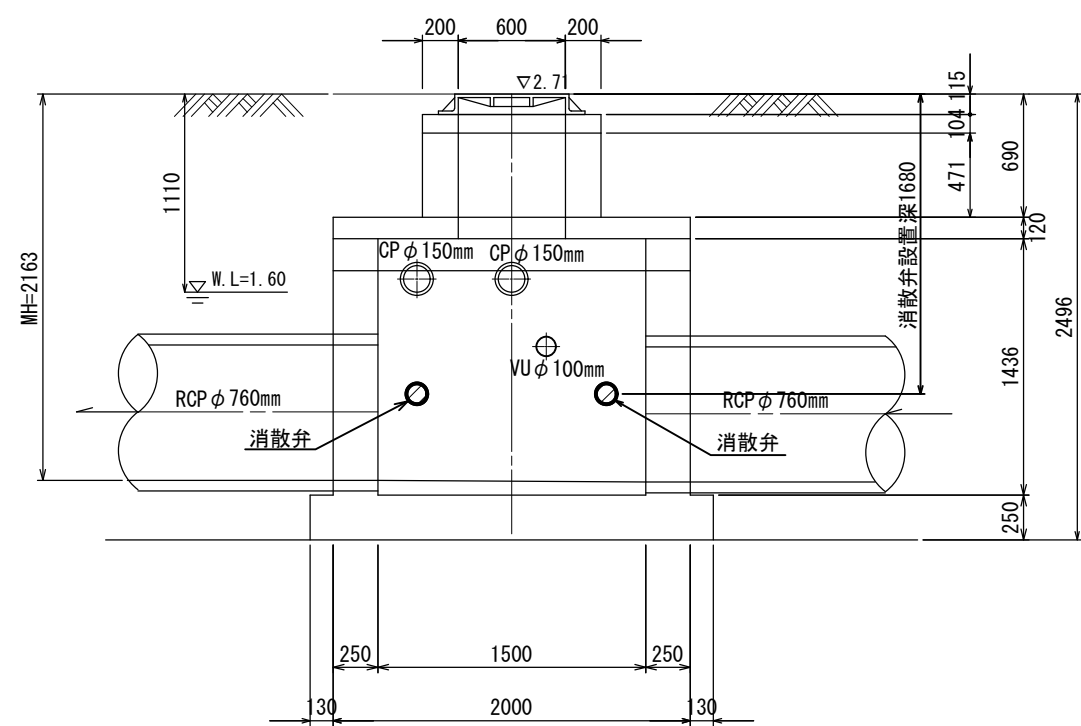
M98 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁4箇所設置

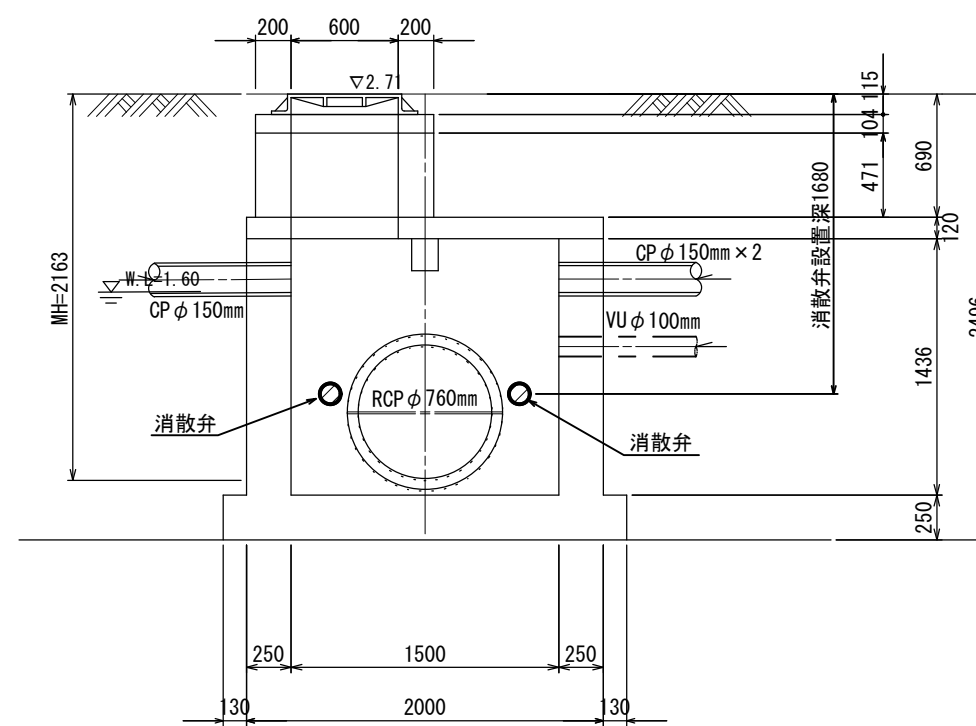
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

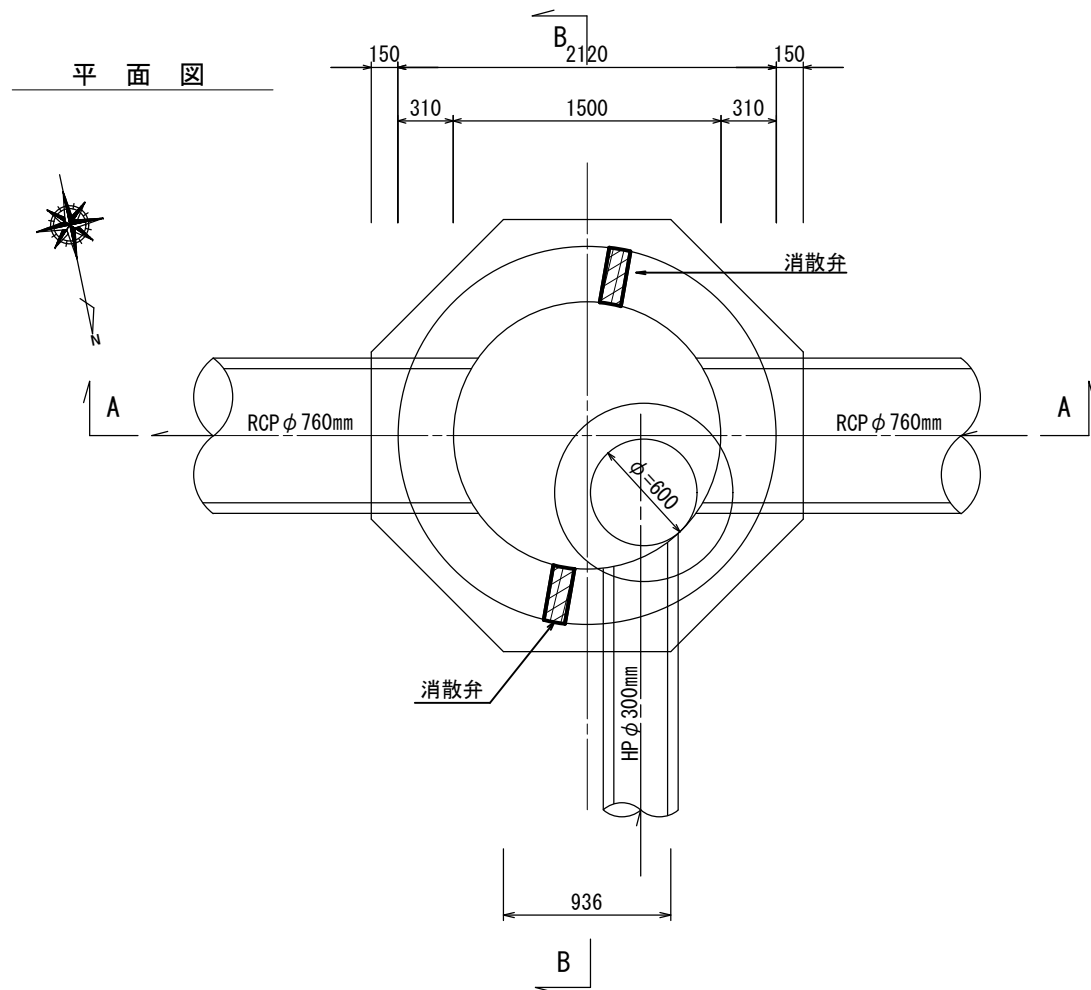
1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段目設置には①、2段目設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

※この図面はA2サイズを原寸とする

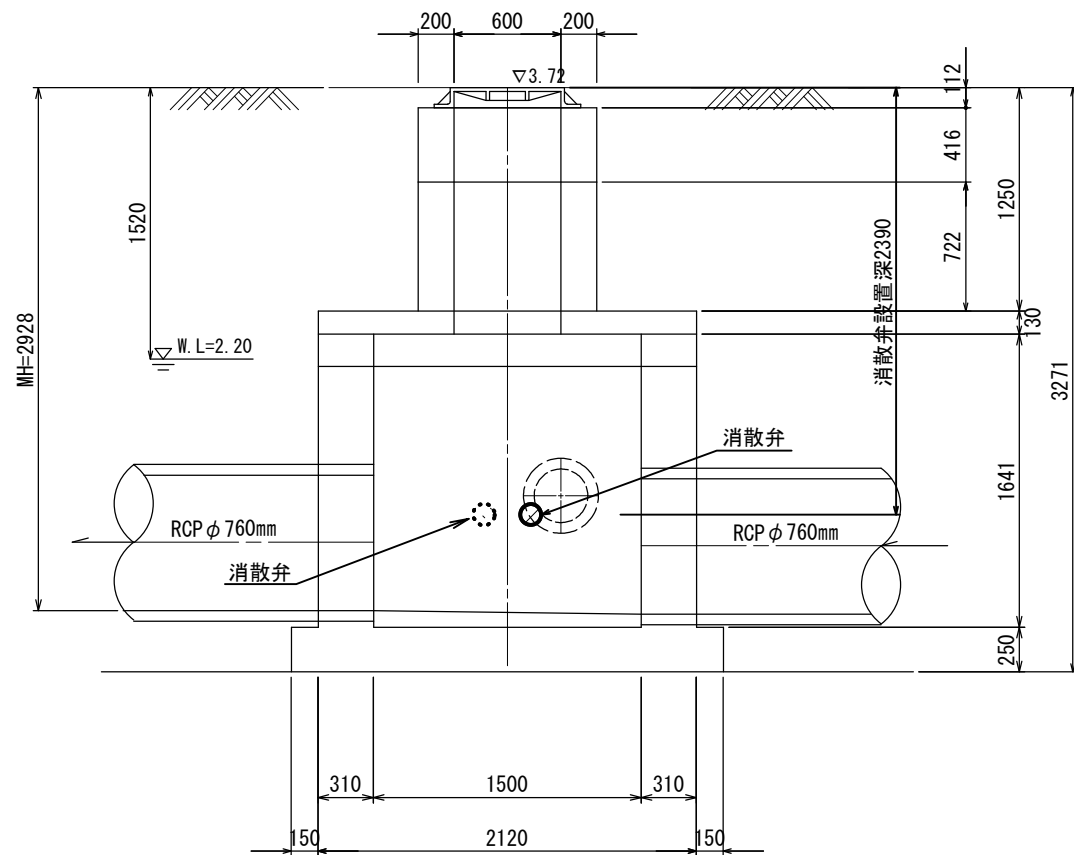
工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M98 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	19/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

M100 非開削工法詳細図（人孔内施工）S=1/30

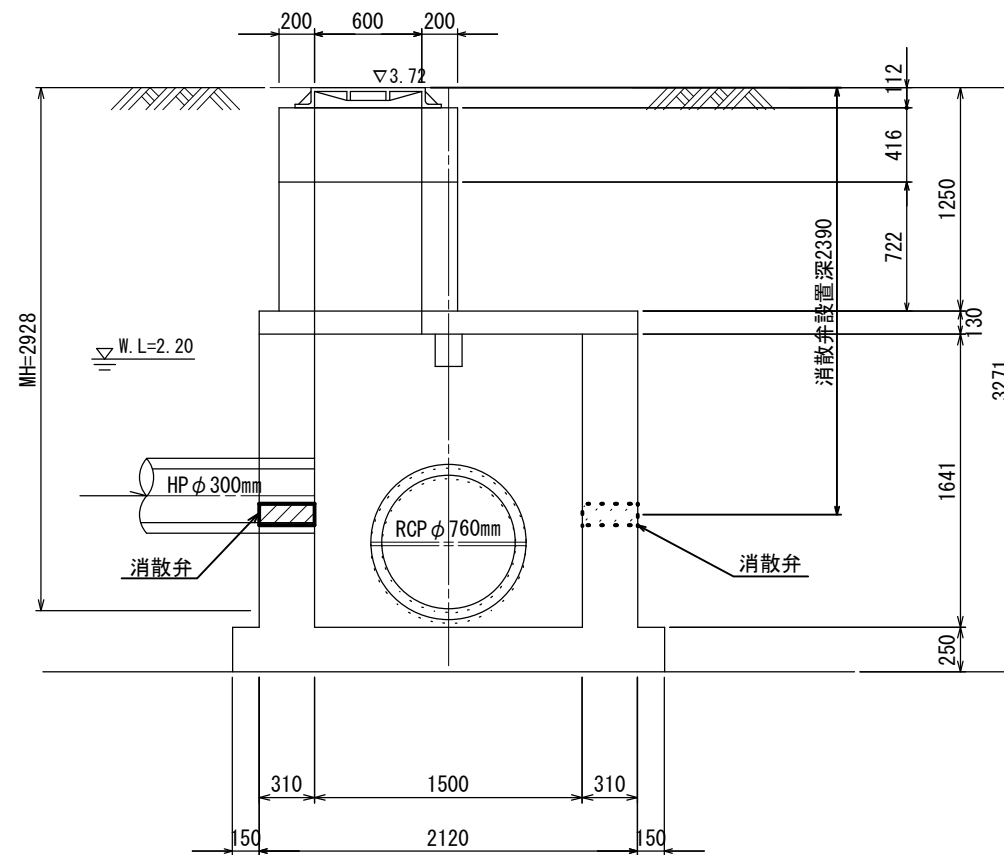
消散弁 2 箇所設置



A-A 断面図



B-B 断面図



【消散弁設置の留意事項】

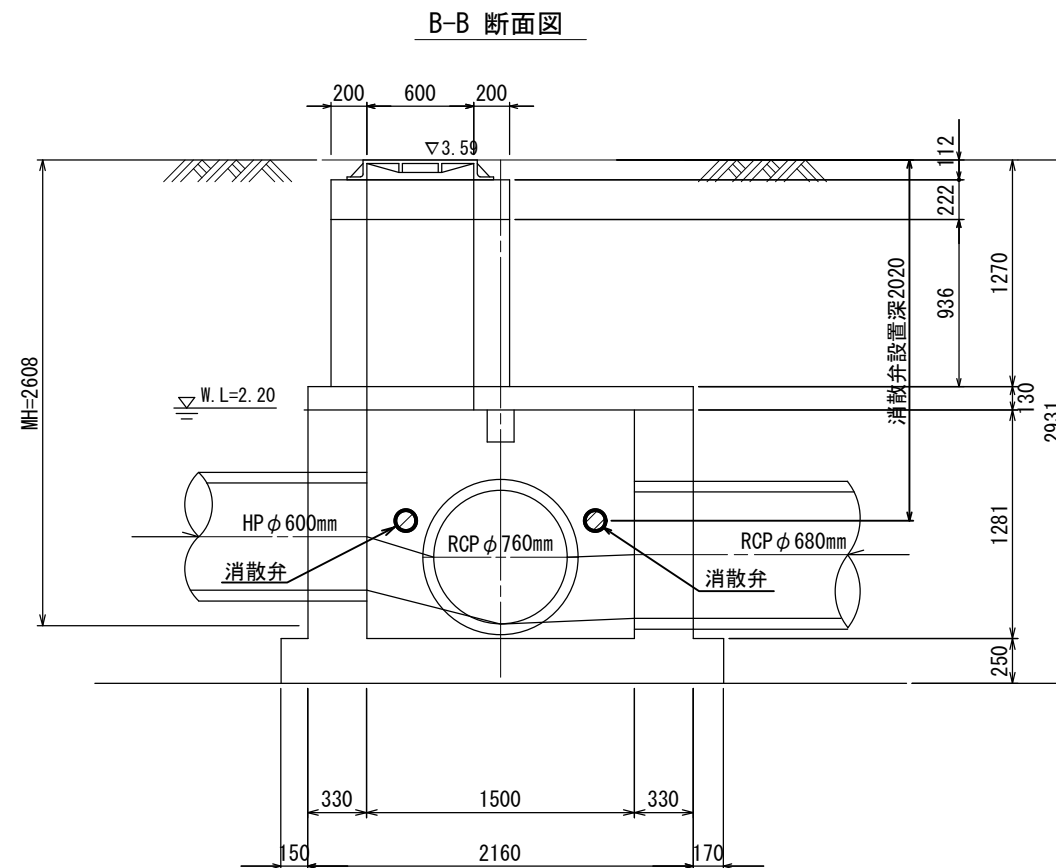
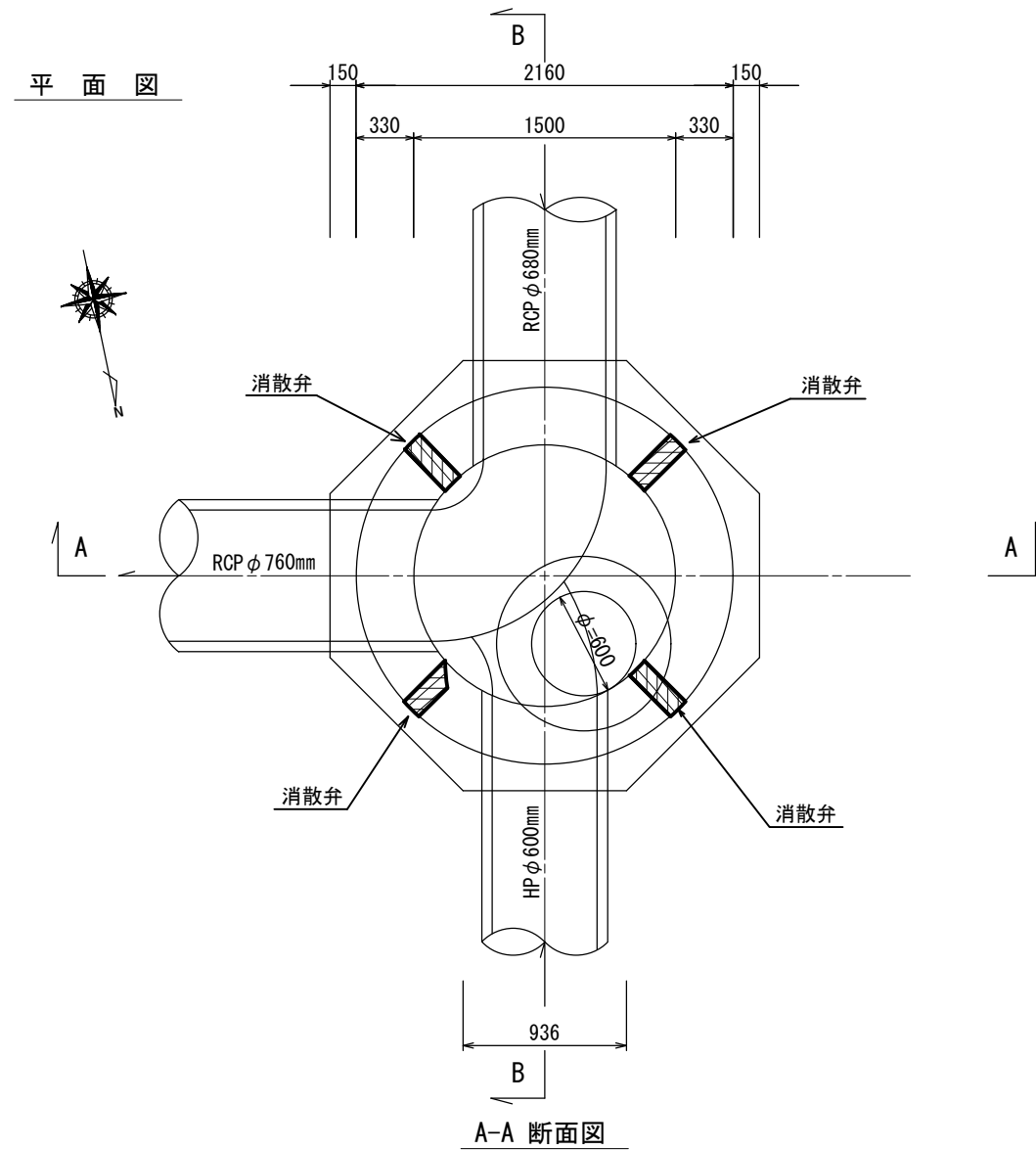
1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は 2 段設置時の 1 段目設置には①、2 段目設置には②で表記。数字のないものにあつては 1 段目のみの設置とする。

※この図面は A 2 サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M100 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	21/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

M101 非開削工法詳細図（人孔内施工） S=1/30

消散弁 4箇所設置



【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は2段設置時の1段設置には①、2段設置には②で表記。数字のないものにあつては1段目のみの設置とする。

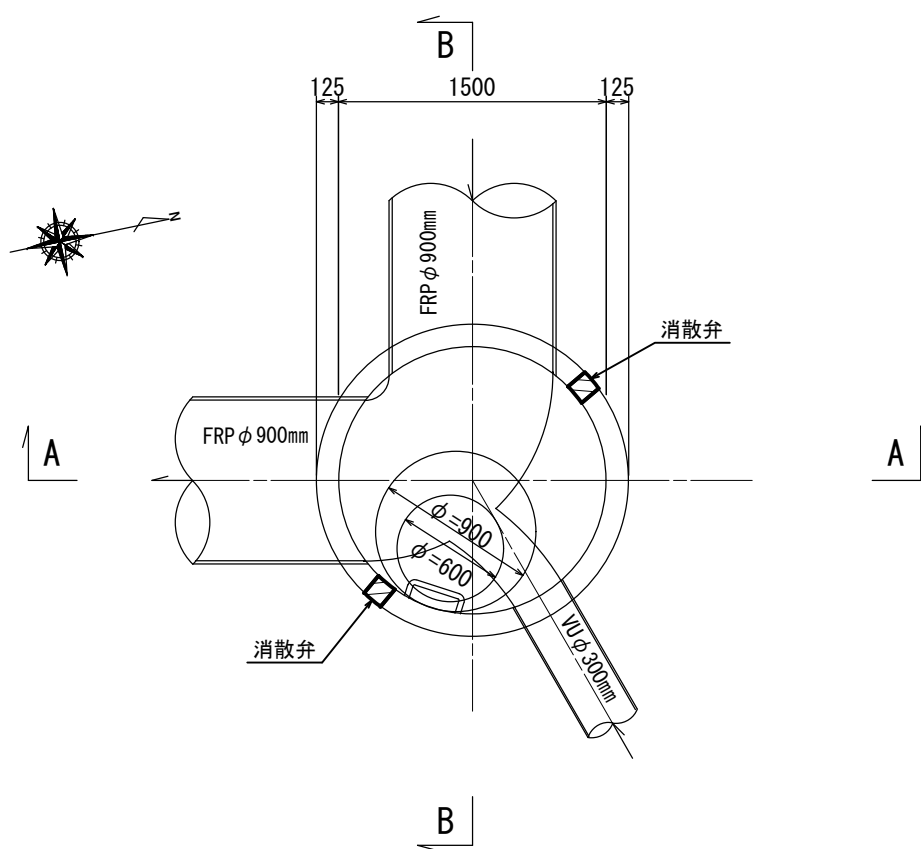
※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M101 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	22/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

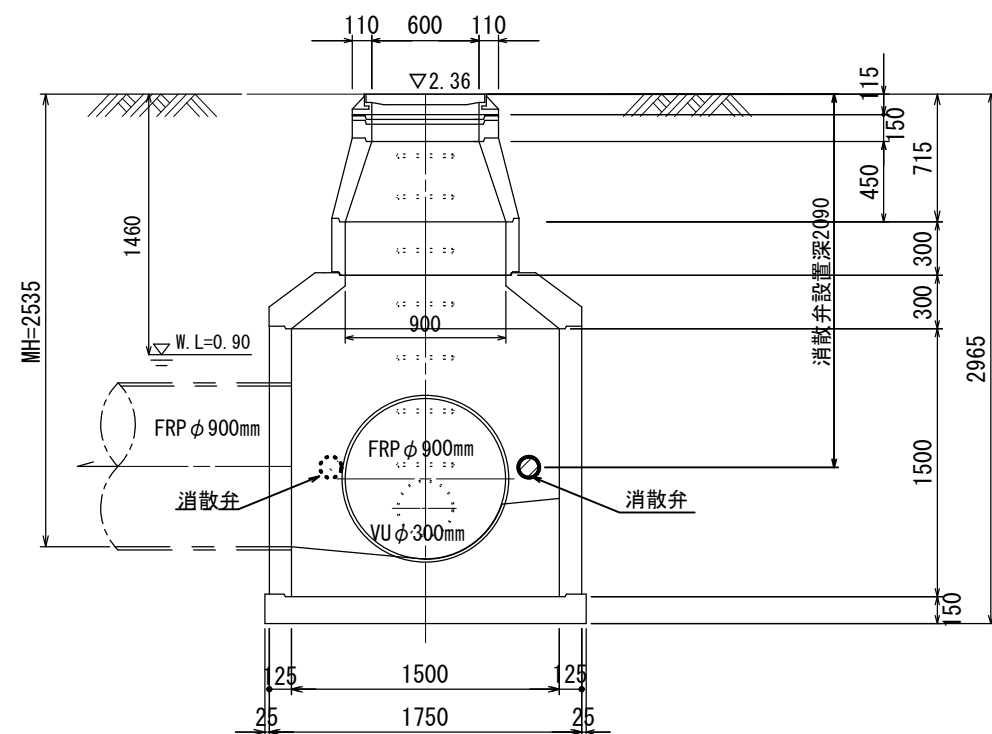
M200 非開削工法詳細図 (人孔内施工) S=1/30

消散弁 2 箇所設置

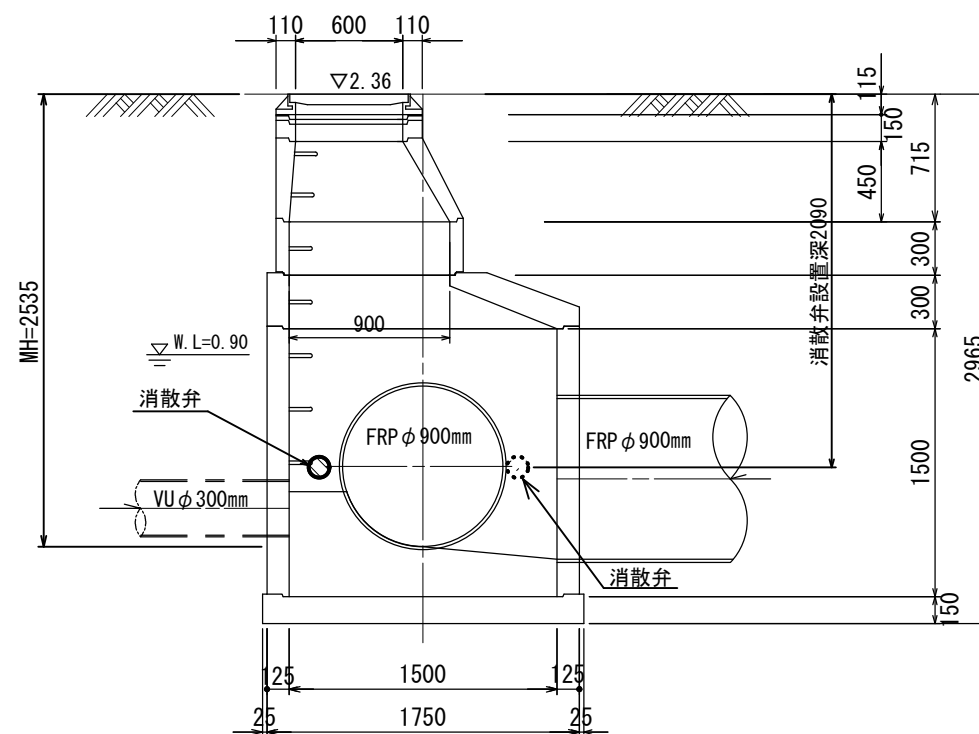
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図



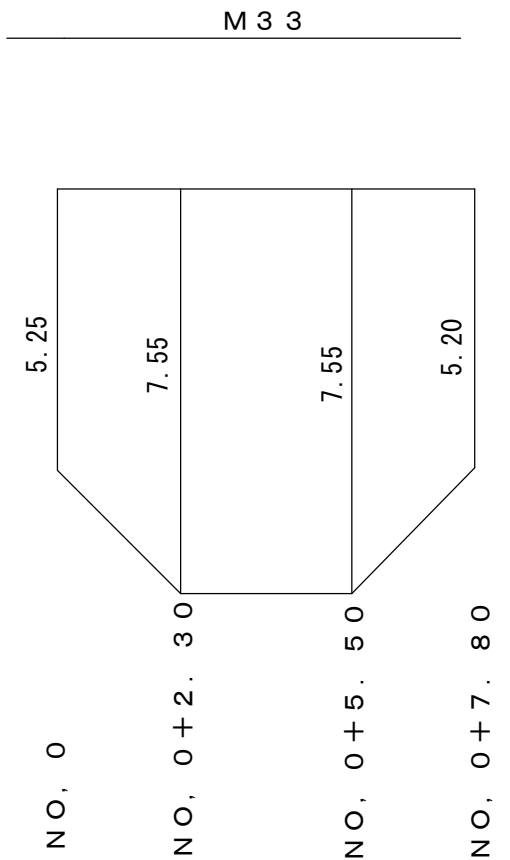
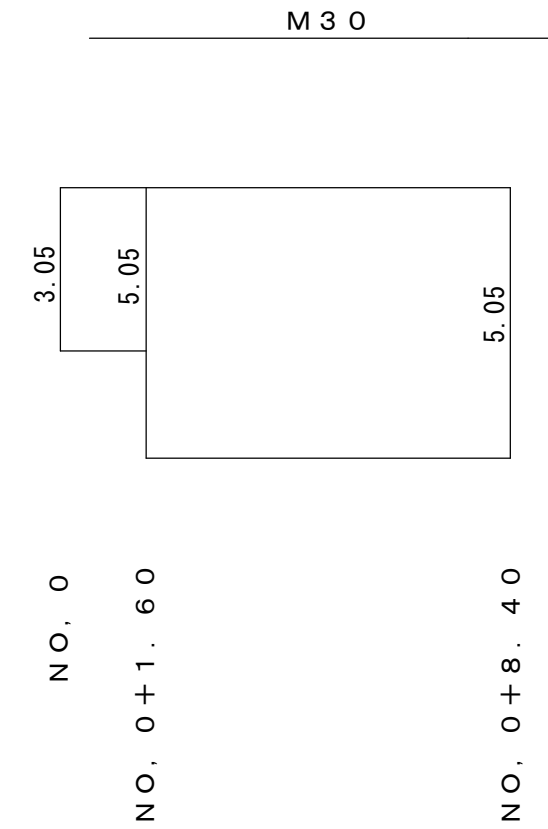
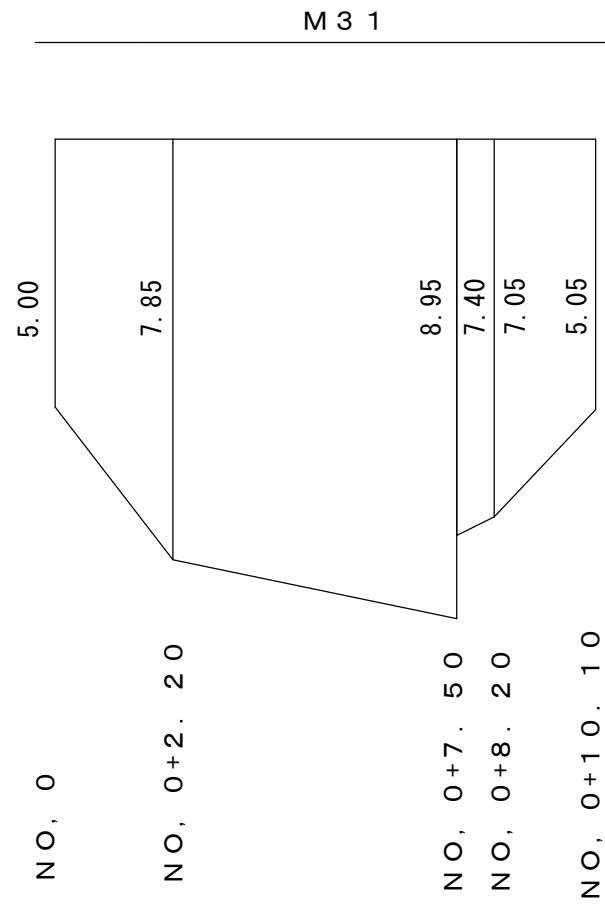
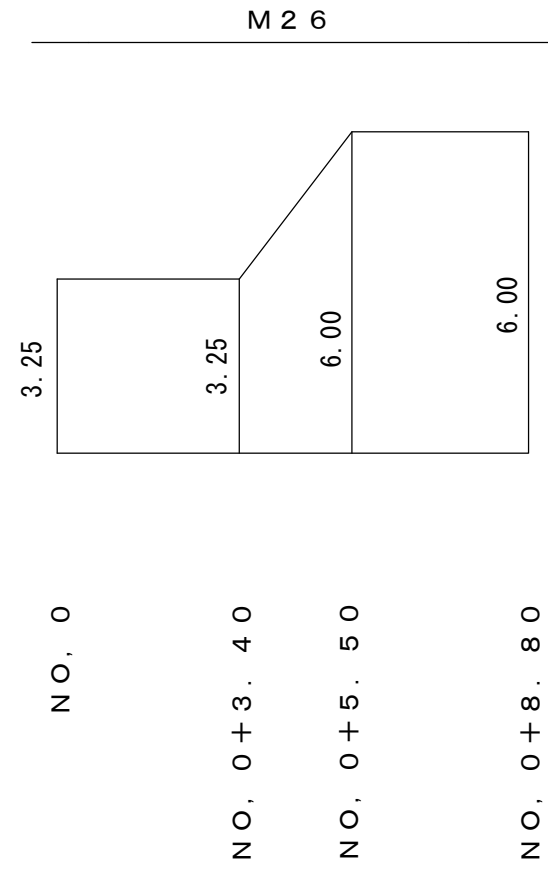
【消散弁設置の留意事項】

1. 流入・流出管の位置及び管径により消散弁が設置できない場合は、監督員と協議する。
2. 消散弁は壁面に対し直角に設置する。
3. 消散弁の数字は 2 段階設置時の 1 段階設置には①、2 段階設置には②で表記。数字のないものにあつては 1 段階のみの設置とする。

※この図面は A 2 サイズを原寸とする

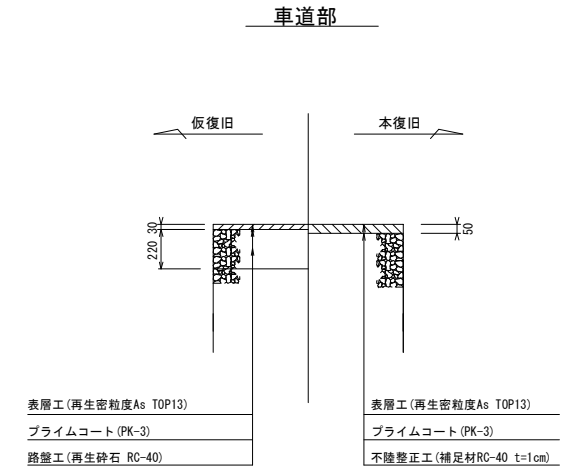
工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	M200 非開削工法詳細図		
縮尺	1/30	図面番号	2 3 / 2 4
事業所名	津市下水道局下水道建設課		

舗装復旧展開図 S=1/100

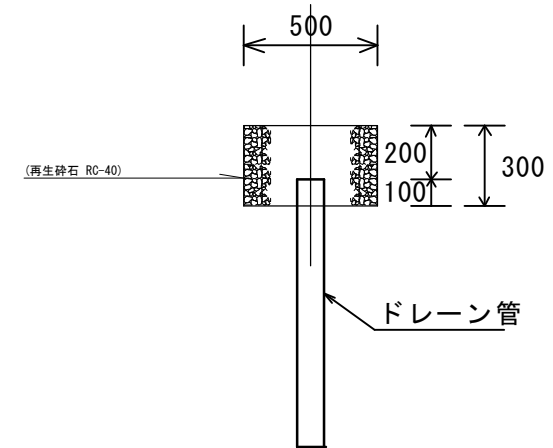


舗装復旧工

S=1/30



ドレーン設置図 S=1/20



※この図面はA2サイズを原寸とする

工事名	平成30年度 下建公補第14号 橋内第一排水区マンホール浮上防止工事		
施工箇所名	津市 東丸之内ほか5町 地内		
図面名	舗装復旧展開図、ドレーン設置図		
縮尺	図示	図面番号	24/24
事業所名	津市下水道局下水道建設課		